

Baroness 草刈機

小型乗用ロータリーモア **GM810**

取扱説明書 & パーツカタログ



『必読』 ご使用前に必ず本書をお読みください。

BARONESS

ユーザーのみなさまへ

このたびは、本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品の取扱方法と使用上の注意事項について書かれています。

ご使用前に、必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しく、安全なご使用に活用ください。

ご使用中、不明な点がございましたら、弊社営業部まで、お問い合わせください。

本機の規制について

本機は公道上では、運行できません。公道上での事故や違反については、責任を負いません。

本機は、農業用ロータリモアとして製作されています。それ以外の用途には使用しないでください。

本機には、夜間作業用のライトは装備されていません。夜間には本機を使用しないでください。

購入日、型式名、製造番号等

購入年月日		
本 機	型 式 名	
	製造番号	

消耗部品の注文等に必要となりますので、上記の欄に指定項目を記入してください。

尚、本機型式名、製造番号は、本取扱説明書の14ページ、図5の型式、機番マークに記載されています。

目 次

①	安全作業のために	1
②	各部の名称	10
③	安全マークおよび操作マークの貼付位置	12
④	各部の取扱いと操作	17
⑤	運転の仕方	
	1. 走行の仕方	23
	2. 草刈り作業の仕方	23
	3. 停止の仕方	24
	4. 運搬の仕方	24
	5. 格納の仕方	25
⑥	定期点検	26
⑦	始業点検	
	1. エンジン始動前に行う点検	28
	2. エンジンを始動させて行う点検	32
⑧	故障の原因と処置	33
⑨	仕様	34

1 安全作業のために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む傷害や事故、機械の破損を生じます。

運転前にこの注意事項および本機に貼付けられているマーク類の内容をよく読んで、これを確実に守ることに
より、安全で快適な作業をしてください。

 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

 **危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

 **警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

 **注意** その警告文に従わなかった場合、けがを負うおそれのあるものを示します。

取扱説明書

 **注意** — 取扱説明書を読む —

本機を使用する前に必ずこの取扱説明書を読み、本機の操作方法、注意事項を熟知してください。また、実作業をする前に平らで広い見通しの良い場所で操作方法を練習してください。尚、この取扱説明書はいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

【守らないと】

誤った使用方法で事故をおこします。



 **注意** — 本機を他人に貸すときは取扱方法を説明する —

使用者以外の人に本機を貸与または譲渡する場合は、この取扱説明書を添付するとともに、取扱方法をよく説明し、取扱説明書をよく読むよう指導してください。

【守らないと】

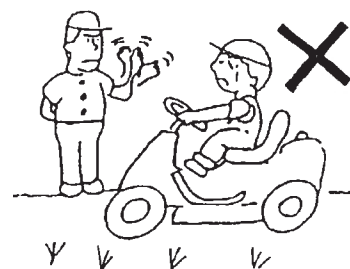
誤った使用方法で事故をおこします。

就業の条件

 **警告** — こんなとき、こんな人は運転しない —

次の項目に該当する人は本機の運転をしないでください。

- ・ 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき



- ・酒を飲んだとき
- ・妊娠しているとき
- ・18才未満の人
- ・本機の取扱方法を知らない人

服 装

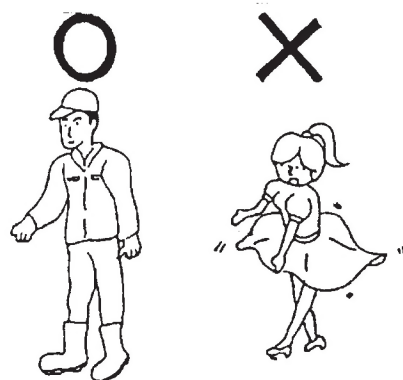
⚠警告——作業に適した服装をする——

作業をするときは、作業に適しただぶつきのない服装をしてください。大きすぎる服、ひらひらする服、はち巻き、首巻き、腰タオルは禁止です。

- ・長そでシャツ着用
- ・長ズボン着用
- ・ヘルメットまたは作業帽子着用
- ・滑りにくい靴着用

【守らないと】

本機操作のじゃまになったり、回転物に巻き込まれたり、滑って転倒することがあります。



⚠警告——保護めがねを着用する——

作業中に塵や草の切りくずなどが風に舞い、目に入ったり、樹木の枝により、目をついたりする場合がありますので、保護めがねを着用してください。

本機の改造

⚠危険——本機の改造厳禁——

本機の改造は厳禁です。改造をしないでください。

消耗部品の交換、修理等で部品を交換される場合は必ず当社純正部品を使用してください。

【守らないと】

死亡事故や重大な傷害、機械の破損につながります。

点 検

⚠警告——カバー類は必ず取付ける——

点検・清掃などで取外したカバー類は必ず元のように取付けてください。

【守らないと】

回転物等に巻き込まれて、事故、ケガにつながります。

⚠警告——回転刃の点検は必ず行う——

始業時、回転刃、刃取付ボルト類の点検は必ず実施してください。

【守らないと】

事故につながります。

⚠警告——いかなる故障も修理してから使用する——

作業中回転刃に何か当たったり、異常音、異常発熱のある場合は直ちに運転を中止し、各部の点検、あるいは、お買い上げいただきました販売店、弊社営業部にご連絡ください。いかなる故障も修理してから使用してください。(弊社営業部は裏表紙に記載されています)

【守らないと】

本機の破損、事故につながります。

⚠注意——点検・清掃を行う——

本機を使用する前には、必ず点検・清掃を行ってください。また、定期点検も行ってください。

各部の点検・清掃を行うときは、平坦で堅固な場所で駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止させてください。

【守らないと】

事故、ケガ、本機の故障、暴走につながります。

⚠注意——点検・清掃は過熱部分が冷めてから行う——

エンジン本体やマフラー、回転物等の過熱部分が十分に冷めてから点検・清掃をしてください。また、運転中はエンジン本体やマフラーには触れないでください。

【守らないと】

やけどをすることがあります。

⚠注意——使用後は必ずその日のうちに清掃をする——

使用後は必ずその日のうちに清掃を行ってください。

水洗いした場合は必ず水分をふき取って摩擦しゅう動部には、さびないように、マシン油、グリスなどを塗布してください。また、エンジンを始動させファンカバー内にたまった水を除去してください。

【守らないと】

さび等のため、本機が正常に操作できず、事故につながります。

燃料・バッテリー

⚠危険——燃料補給時は火気厳禁——

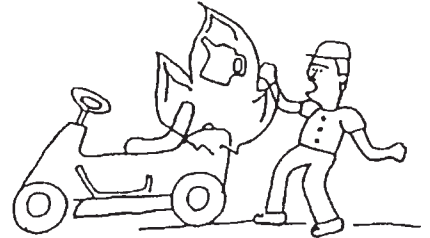
燃料補給中や燃料のそばにいるときは、火気厳禁です。

タバコを吸ったり、裸火を近づけないでください。

燃料は必ず自動車用無鉛ガソリンを使用し、有鉛ガソリン、粗悪ガソリン、変質したガソリンは使用しないでください。

【守らないと】

- ・燃料に引火し、火災になります。
- ・エンジン各部に悪影響をあたえ、エンジン不調や故障につながります。



⚠警告——バッテリー点検時は火気厳禁——

バッテリーの点検時、バッテリーのそばでは火気厳禁です。

【守らないと】

バッテリーに引火、爆発してやけどにつながります。

⚠警告——バッテリー液は体につけないようにする——

バッテリー液を身体や服につけないようにしてください。

万一付着したときは、すぐに水で洗い流してください。

【守らないと】

服が破れたり、やけどにつながります。

⚠警告——バッテリー液を「下限 (LOWER)」以下にしない——

バッテリー液は「上限」と「下限」の間にあることを確認し「下限」以下になったままで使用しないでください。不足しているときは蒸留水を補給して下さい。

【守らないと】

「下限」以下で使用を続けると電池内部の部位の劣化が促進され、バッテリーの寿命を縮めるばかりでなく、爆発することがあります。

⚠注意——燃料補給、給油はエンジンが冷めてから行う——

エンジン回転中や、エンジンが熱い間は、絶対に燃料キャップをはずしたり、燃料補給、給油はしないでください。エンジンを停止して冷めてから行ってください。

【守らないと】

燃料に引火し、火災につながります。

⚠️注意——燃料もれに注意する——

燃料ホースはゴム製ですので紫外線等で劣化し、破損することがあります。

ホースが破損すると、燃料もれをおこしますので必ず点検してください。万一、破損が見つかった場合は、販売店または弊社営業部まで連絡し、必ず純正部品に交換してください。

【守らないと】

燃料に引火し、火災につながります。

⚠️注意——燃料キャップの締め確認、こぼれた燃料のふき取りをする——

燃料を補給したときは、燃料キャップを確実に締め、こぼれた燃料はきれいにふき取ってください。

【守らないと】

燃料に引火し、火災につながります。

密閉屋内

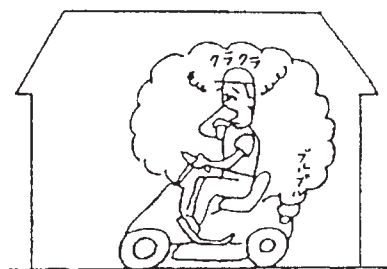
⚠️警告——エンジンの排気ガスに注意する——

エンジンの排気ガスは有害です。閉め切った屋内などではエンジンは始動しないでください。

エンジンは風通しのよい屋外で始動してください。やむを得ず屋内で始動する場合は十分に換気をしてください。

【守らないと】

排気ガスによる中毒を起こし、死亡事故につながります。



運 搬

⚠️注意——積降ろしは平坦で堅固な場所で低速走行する——

本機運搬時のトラック等への積降ろしは、平坦で堅固な場所で低速走行で行ってください。

【守らないと】

バランスを崩し、転落などの事故につながります。

⚠️注意——強度・長さ・幅が十分なあゆみ板で行う——

あゆみ板使用時は積載荷重が0.5 t以上で、運搬機の荷台の高さの3.5倍以上の長さで、幅30cm以上のものを使用してください。

【守らないと】

転落などの事故につながります。

⚠注意——積降ろし時は保護カバーを開いて行う——

ロータリー部左側の保護カバーを開いてから積降ろしをしてください。

【守らないと】

カバーがあゆみ板に引っかかり、本機が転落する事故につながります。

⚠注意——ロープでトラックに確実に固定する——

本機をトラック等にのせて運搬するときは、駐車ブレーキをかけ、ロープでトラックにしっかりと固定してください。

【守らないと】

本機がトラックから転落したり、事故につながります。

運転上の注意

⚠危険——エンジンまわりのゴミは取り除く——

エンジン冷却風取入口、エアクリーナー空気取入口、マフラー、エキゾーストパイプ周辺に刈取った草、ゴミなどの異物が付着していないか、毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

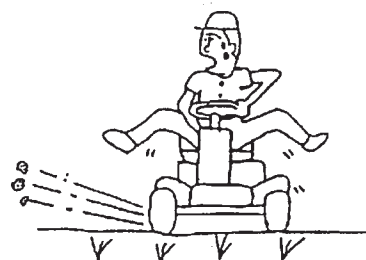
エンジン不調、オーバーヒート、火災事故になります。

⚠危険——作業中飛散物に注意——

作業中に飛散物が出るため、本機の周辺に人やペット類が近づいてきたら、運転を中止してください。

【守らないと】

ほ場内にある石等が回転中の回転刃に当たり飛散し、死亡を含む傷害事故につながります。



⚠危険——刈取部に手や足を入れない——

高速回転中の回転刃は目に見えません。回転刃が回転中は、ロータリーカバー内に手や足を入れないでください。

【守らないと】

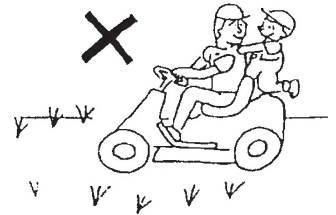
手や足の切断など傷害事故につながります。

⚠警告——運転者以外に人を乗せない——

本機の乗車定員は1名です。運転者以外に人を乗せないでください。また、運転者は、座席シート以外には乗らないでください。

【守らないと】

思わぬ事故につながります。



⚠警告 —カバー内に手や足を入れない—

ベルトカバー内には回転物があります。すき間から手や足を入れないでください。

【守らないと】

けがにつながります。

⚠警告 —移動走行時は、刈取クラッチレバーを（切）にする—

移動走行時は必ず刈取クラッチレバーを（切）にし、回転刃の回転を停止させてください。

【守らないと】

予期せぬときに回転刃に異物が当たり、本機が破損したり、飛散った異物により傷害事故につながります。

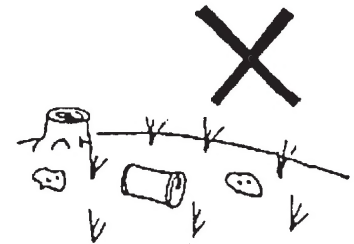
⚠警告 —ほ場はいつもきれいにする—

ほ場はいつもきれいにしておいてください。

石・空缶・クギ・針金・ゴミ等は取り除いてください。

【守らないと】

回転刃に異物が当たり、本機が破損したり、飛散った異物により傷害事故につながります。



⚠警告 —急な発進・停止・旋回禁止—

発進・停止はゆっくりと行ってください。旋回をするときは凹凸地、カーブの多い場所では十分スピードを落としてください。

【守らないと】

転倒、転落事故や、本機の破損につながります。

⚠注意 —緊急時にもあわてずに停止する—

誤った使い方は事故のもとです。運転には細心の注意を払い、操作のやり方をよく知り、緊急時にもあわてず停止できるようにしましょう。

【守らないと】

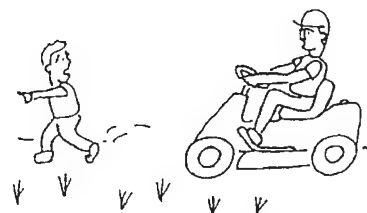
操作のやり方が頭に入っていないと緊急時に適切な判断ができず、危険回避ができなくなり、思わぬ事故につながります。

⚠注意——エンジン始動時は必ず座席シートにすわり、周囲の安全確認をする

エンジン始動時は、必ず座席シートにすわり、周囲の人や物の安全を確認するとともに、走行レバーが停止位置であること、刈取クラッチレバーが（切）であることを確認してください。

【守らないと】

エンジンが始動できなかったり、暴走などの事故につながります。



⚠注意——走行を始めるときは駐車ブレーキペダルを解除する

走行を始めるときは必ず駐車ブレーキを解除してください。

【守らないと】

HSTトランスミッション内のブレーキが早く摩耗したり、HSTオイルの油温が上昇して、HSTオイルタンクからHSTオイルがふき出すことがあります。

⚠注意——本機への乗降は平坦で堅固な場所で行う

本機への乗降、駐車時は平坦で堅固な場所で、刈取クラッチレバー（切）、駐車ブレーキ（ロック状態）、エンジンが停止していることを確認してください。

【守らないと】

回転刃により足を切断したり、本機の暴走、事故につながります。

⚠注意——駐車は平坦地でする

本機から離れるときには平坦で堅固な場所に置き、刈取クラッチレバーを（切）にして、駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止させてください。傾斜地では駐車しないでください。

また、いたずら防止のため、キーは抜いておきましょう。

【守らないと】

本機が動き出し、事故につながります。

傾斜地での運転上の注意

⚠危険——傾斜地走行は低速で行う

傾斜地・凹凸地で走行する場合や、旋回をする場合には、十分スピードを落としてください。

【守らないと】

転倒、転落事故や本機の破損につながります。



警告——傾斜地での副変速レバーの操作に注意

傾斜地では副変速レバーを（中立）の位置にしないで下さい。副変速レバーを操作する時は、確実に停止し、駐車ブレーキペダルを踏んで行って下さい。

【守らないと】

本機が転がりおちてケガにつながります。

警告——傾斜角度は左右とも12°までを目安とする

傾斜地での作業はたいへん危険です。傾斜角度は左右とも12°までを目安とし、12°を超える傾斜地では、本機を使用しないでください。

【守らないと】

転倒、転落事故や本機の破損につながります。

注意——傾斜地では、燃料タンクに燃料を満タンにしない

傾斜地走行では、燃料タンクより燃料がこぼれることがありますので、燃料を満タンにせず半分程度だけの状態で使用してください。

【守らないと】

燃料がこぼれ、火災事故につながります。

保 管

警告——本機はキーを抜いて保管する

保管の際は、子供のいたずら等による事故防止のため、必ずエンジンのキーを抜き取ってください。

【守らないと】

事故につながります。

注意——本機は屋内に保管する

本機は屋内に置きましょう。やむを得ず屋外に置く場合は、雨などかからないようシートカバーをかけてください。

【守らないと】

本機の寿命が短くなります。

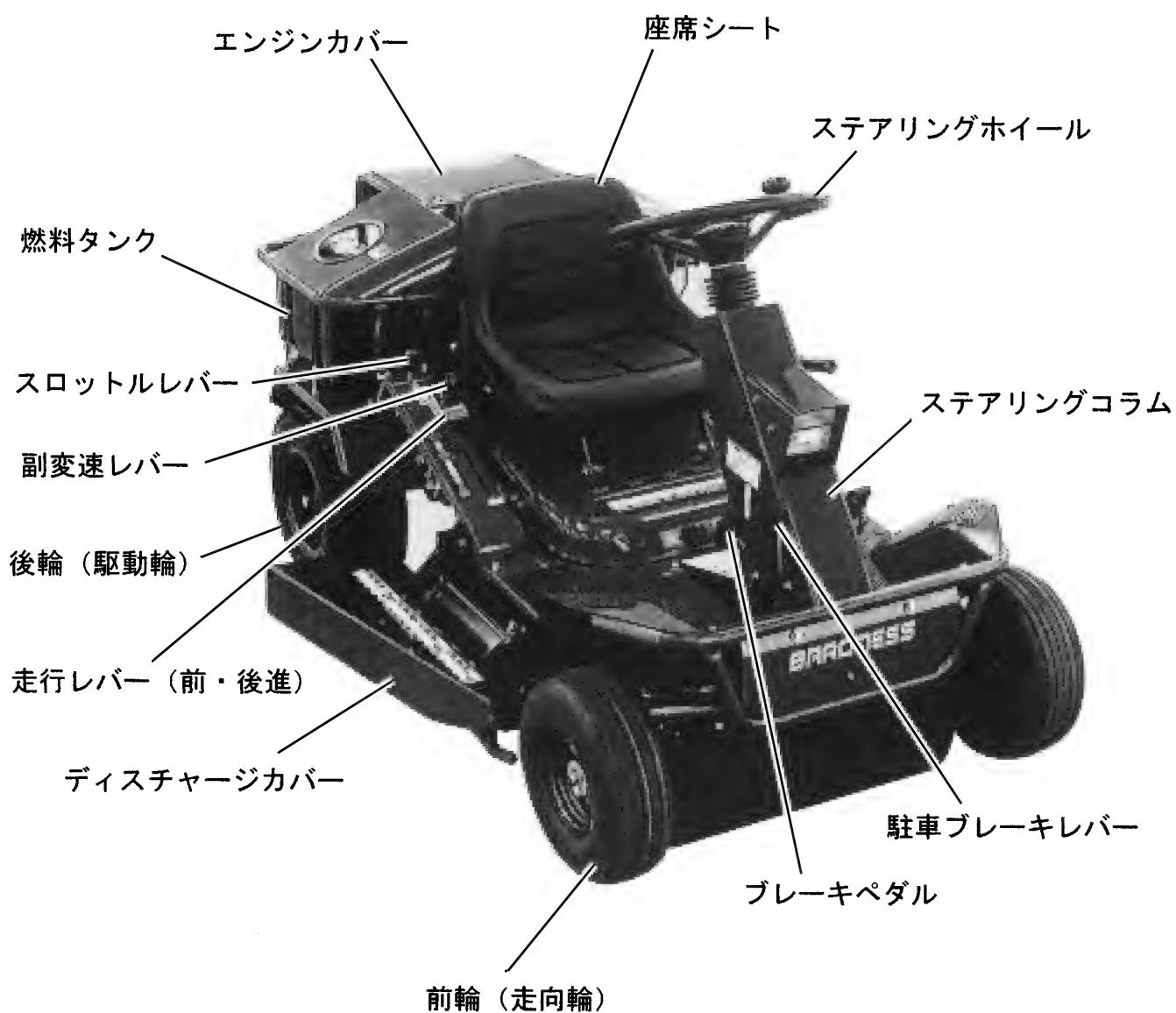
注意——格納は本機が十分に冷めてから格納する

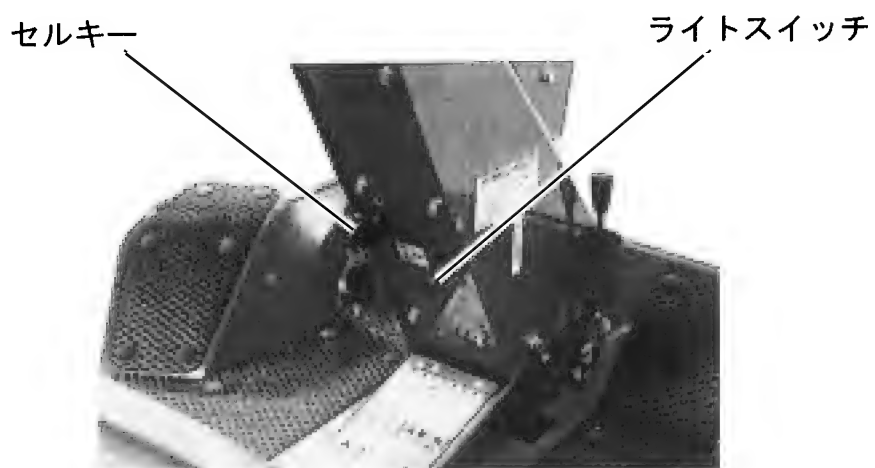
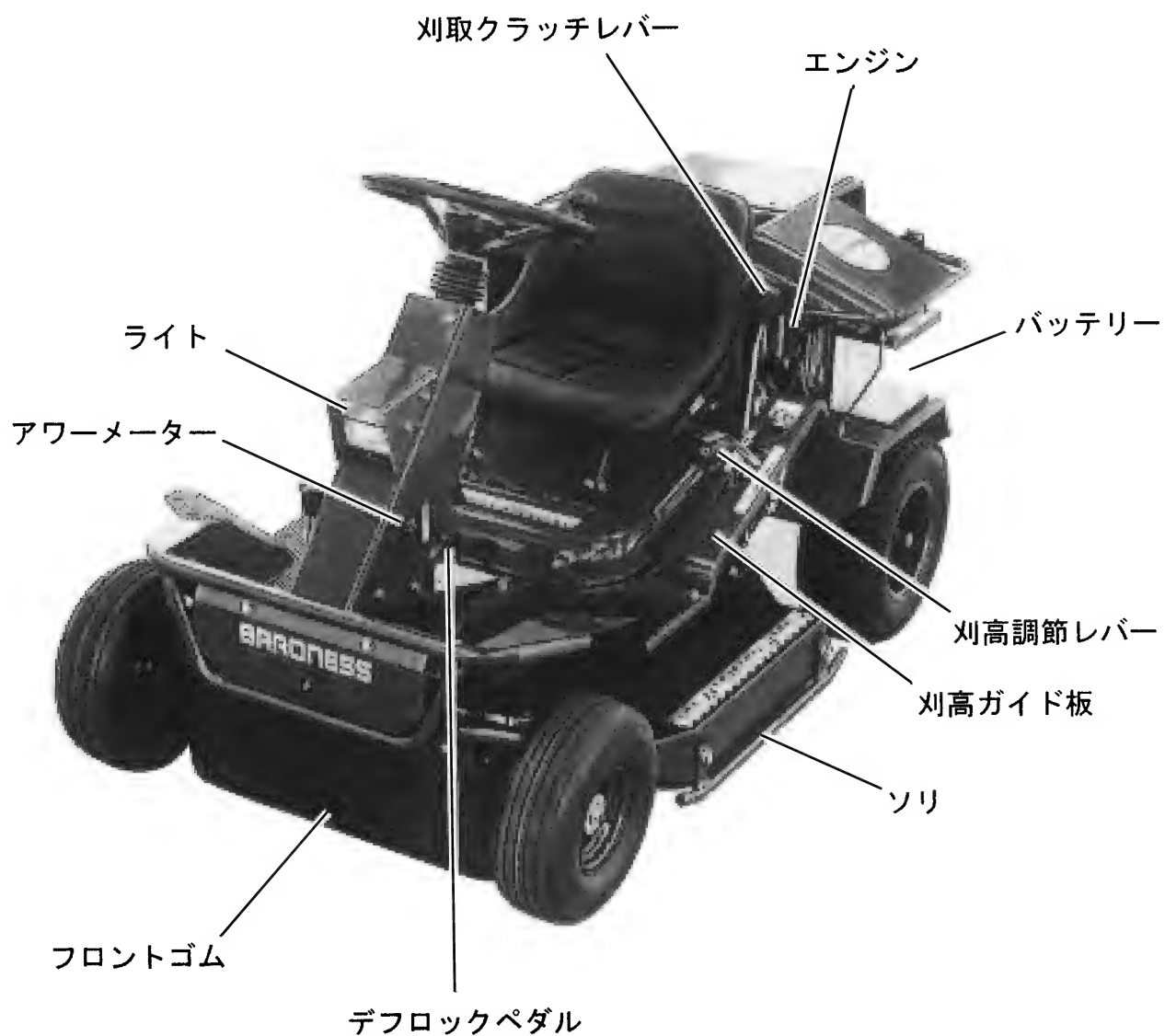
本機を格納する場合は、エンジン本体、マフラーなどの過熱部が十分に冷めてから格納してください。

【守らないと】

火災につながります。

2 各部の名称





3 安全マークおよび操作マークの貼付位置

安全に作業していただくために安全マーク、操作マークの貼付け位置を示したものです。

安全マーク、操作マークは常に汚れや破損のないように保ち、もし破損、紛失した場合は、新しい物に、貼り直してください。

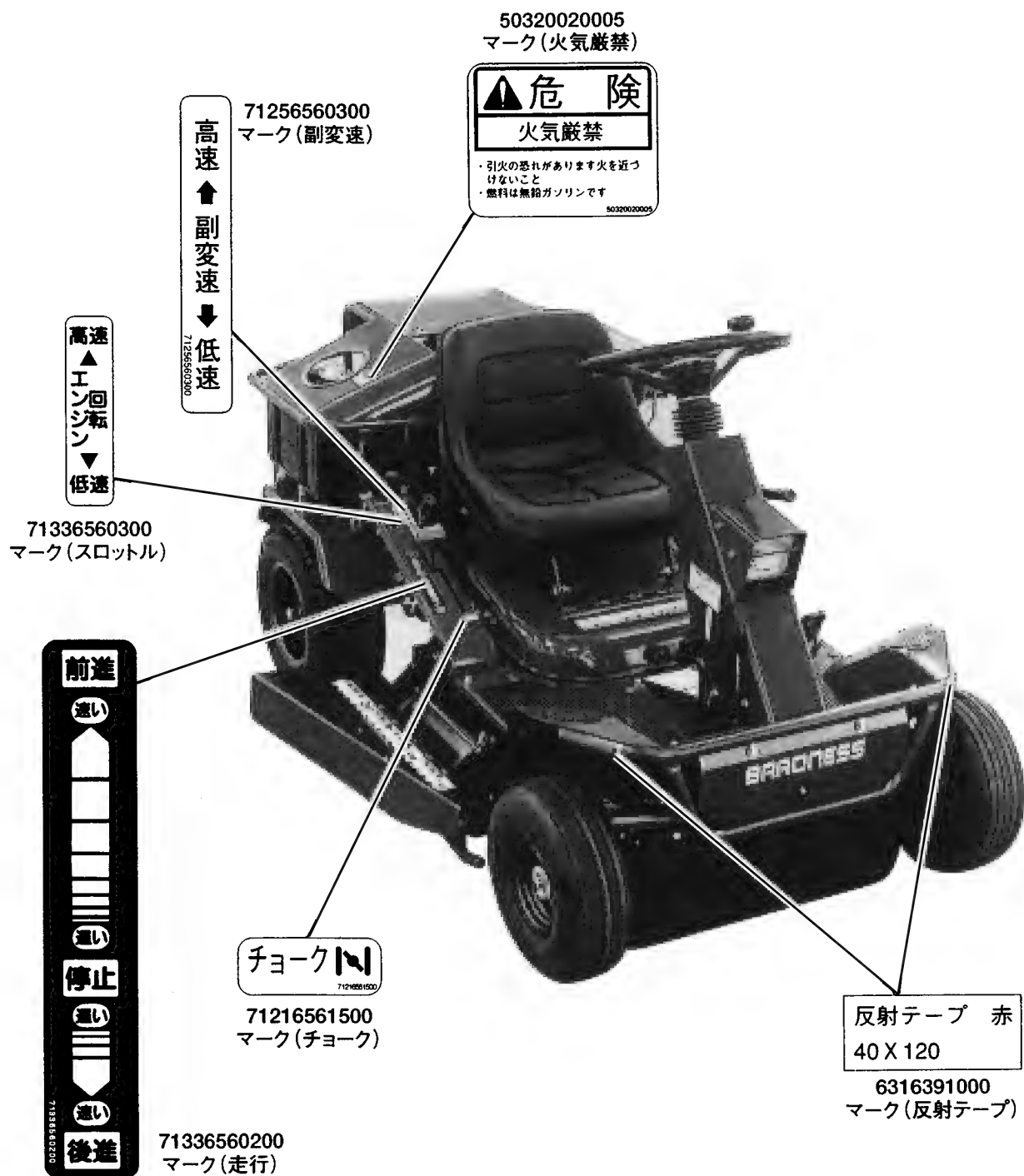





図 3

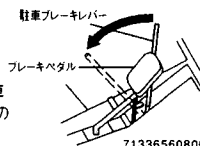
71336561100 マーク(シート)

 危 険	 危 険	 警 告
高速走行注意	本機改造厳禁	下記警告を守らないと けがをすることがあります
<small>傾斜地や凹凸地で、高速走行すると転倒・転落し重大事故につながります</small>	<small>本機を改造して使用すると重大事故につながります</small>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <small>●作業服 作業帽 作業靴 保護眼鏡を着用すること</small> <small>●カバークラスは外さないこと</small> </div> <div> <small>●始業時 刃 刃取り付けボルト類の点検は実施すること</small> <small>●いかなる故障も修理すること</small> </div> <div> <small>●急な発進停止旋回はしないこと</small> <small>●傾斜地の使用角度は左右12°までを目安とする</small> </div> </div>

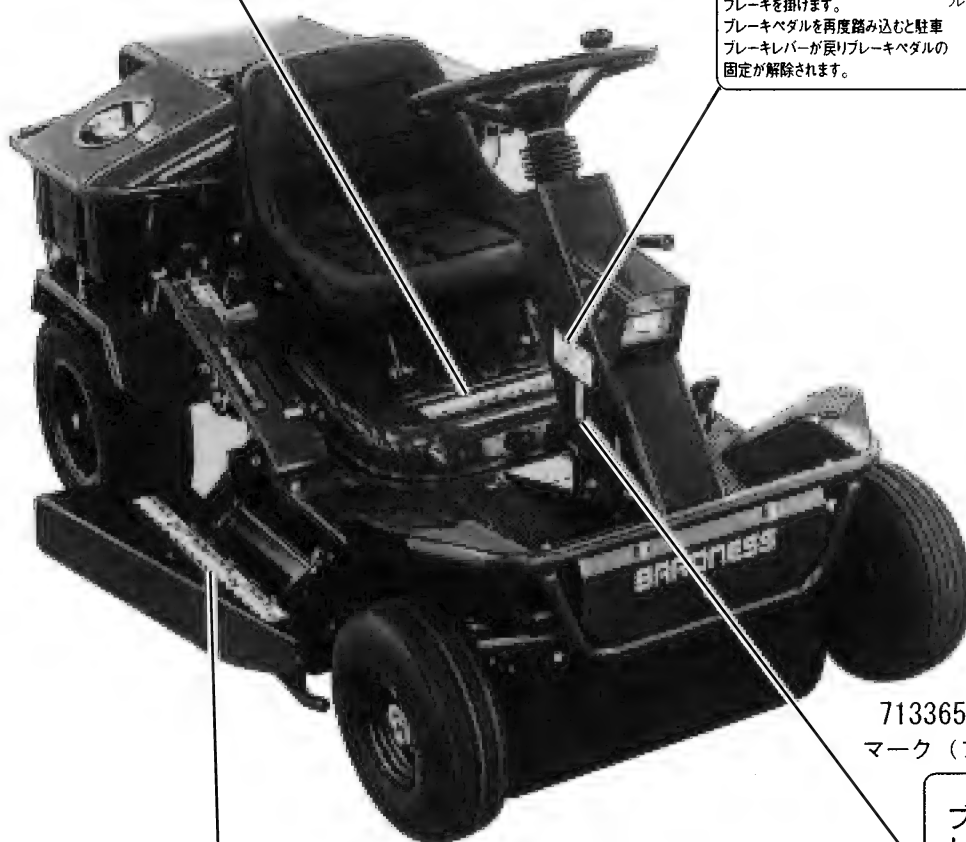
71336560800
マーク(駐車ブレーキ)

(P) 駐車ブレーキのかけ方

ブレーキペダルを踏み込み 駐車ブレーキレバーを矢印の方向に倒し、ブレーキペダルを固定し、駐車ブレーキを掛けます。
 ブレーキペダルを再度踏み込むと駐車ブレーキレバーが戻りブレーキペダルの固定が解除されます。







71336560800



71336560600
マーク(ブレーキ)


ブレーキペダル
71336560600

 危 険 飛 散 物 注 意 <small>作中中は周囲に他人を近づけず周囲に飛散する恐れのある物があるため、確認しなさい。重大事故につながります。</small>	 危 険 カバーの取り外し開放厳禁 <small>このカバーを取り外したり開放して使用すると重大事故につながります。</small>	 危 険 手 入 厳 禁 <small>刃物カバー内に手を入れると重大事故につながります。</small>	 危 険 足 入 厳 禁 <small>刃物カバー内に足を突入れると重大事故につながります。</small>
--	--	---	--

71216566200 マーク(コーション:ロータリ)


図 4

71336560900
マーク(フレーム)

<p>危険</p> <p>飛散物危険範囲</p> <p>本機は作業中、右記飛散物危険範囲より小石等が飛散することがあります。十分に注意願います。 危険範囲に人や物が入った時は速やかに刈取クラッチを切にしてください。</p> 	
<p>危険</p> <p>公道運行厳禁</p> <p>本機はは場内作業車です。公道上では運行できません。公道で運行すると重大事故につながります。</p>	<p>警告</p> <p>二人乗り厳禁</p> <p>座席以外に人が乗ると転落しけがをする恐れがあります。</p>
<p>注意</p> <p>下記注意を守らないとけがをすることがあります</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本機の使用に際し、取扱説明書をよく読み、操作、管理方法を熟知します。 ● 燃料キャップは確実に締め、又こぼれた燃料はふき取ります。 ● 始業点検、定期点検、清掃は必ず行ってください。 ● 点検、交換、燃料の給油、格納を行う場合はエンジンを停止し、エンジンが冷えてから行います。 ● エンジン始動時は、周囲の安全を確認し、本機に乗りし、走行レバーが停止位置にあること、刈取クラッチレバーが切の位置にあることを確認し、ブレーキペダルを踏んでからエンジンを始動します。 ● 走行する時は、駐車ブレーキを解除します。 ● 本機より降車する時は、平坦堅固な地面で、刈取クラッチレバーを切にし、駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止させます。 ● エンジンのマフラー部周辺は、高温になるため触れないでください。 <p>71336560900</p>	



71506560600
マーク(デフロック)

<p>危険</p> <p>飛散物注意</p> <p>作業中に本機に人を入らずに回し、運転する恐れのある物がある。絶対に近づかない。本人も怪けたりします。</p> 	<p>危険</p> <p>カバーの取り外し開放厳禁</p> <p>このカバーを覆い外すと、危険な状態になり、怪けたりします。</p>	<p>危険</p> <p>手入厳禁</p> <p>燃料タンク、オイル、または水を入ると、怪けたりします。</p> 	<p>危険</p> <p>足入厳禁</p> <p>燃料タンク、オイル、または水を入ると、怪けたりします。</p> 
---	---	--	---

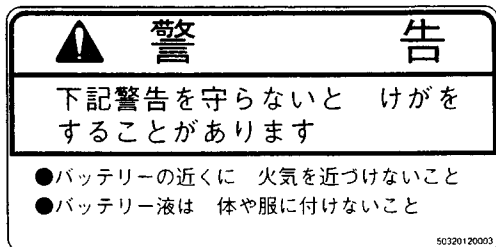
71216566200 マーク(コーション:ロータリ)

図 5

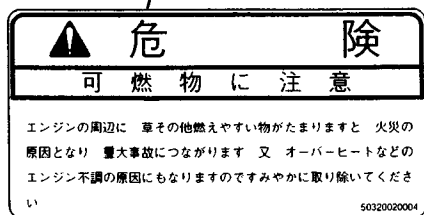
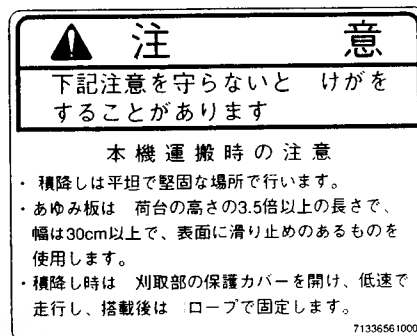
50320230003
マーク(マフラー)



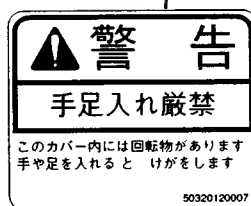
20320120003
マーク(バッテリー)



71336561000
マーク(運搬)



50320020004
マーク(火災)

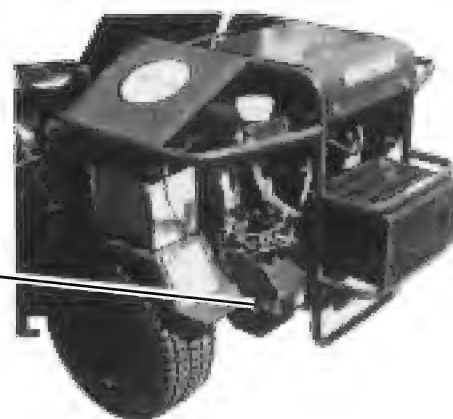
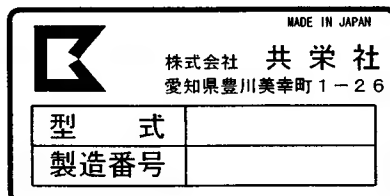


50320120007
マーク(回転物)

反射テープ 赤
40 X 120

6316391000
反射テープ

マーク (型式機番)



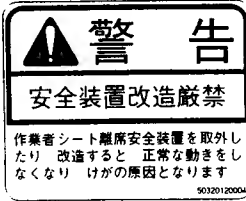
マーク（ベルトサイズ表）

ベルトサイズ表

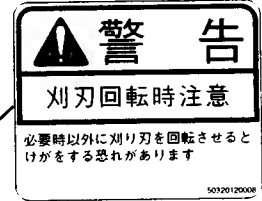
エンジン → ミッション

エンジン → ローターリー

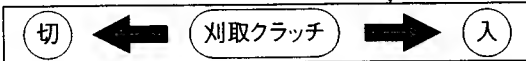
50320120004
マーク（安全装置）



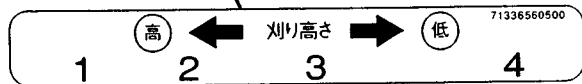
50320120008
マーク（作業）



71216562500
マーク（移動位置）

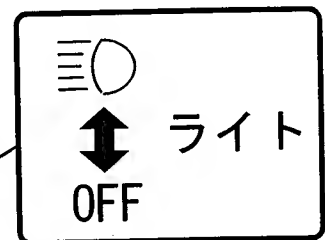


71336560700
マーク（刈取クラッチ）

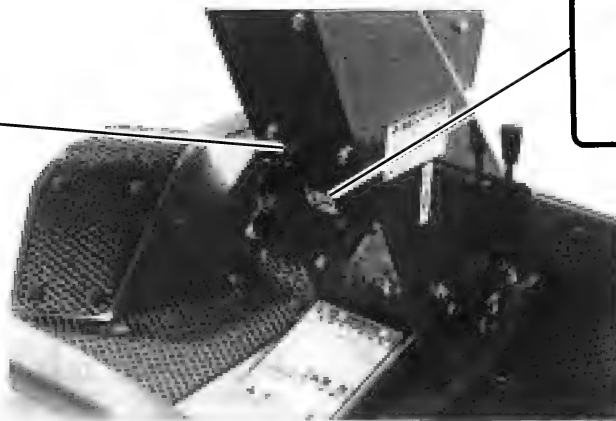


71336560500
マーク（刈り高さ）

マーク（ライト）



50320810002
マーク（キースイッチ）



4 各部の取扱いと操作

1. 走行レバー

本機を走行、停止させるときに使用します（図8）。
レバーを本機停止位置（ニュートラル）より前へ倒すと
前進方向へ、後ろへ倒すと後進方向へ走行します。

車速度は走行レバーを倒す角度が大きいほど速くな
り、小さいほど遅くなります。

⚠注意

- ・ 草刈り作業は、走行速度を必ず草刈り速度範囲
以内で行ってください。走行速度が速すぎると、
草の刈残しが発生することがあります。また、伝
達系に負担がかかります。

⚠警告

- ・ 本機停止位置（ニュートラル）は微妙なため、
確実に本機が停止する位置に走行レバーをコン
トロールしてください。

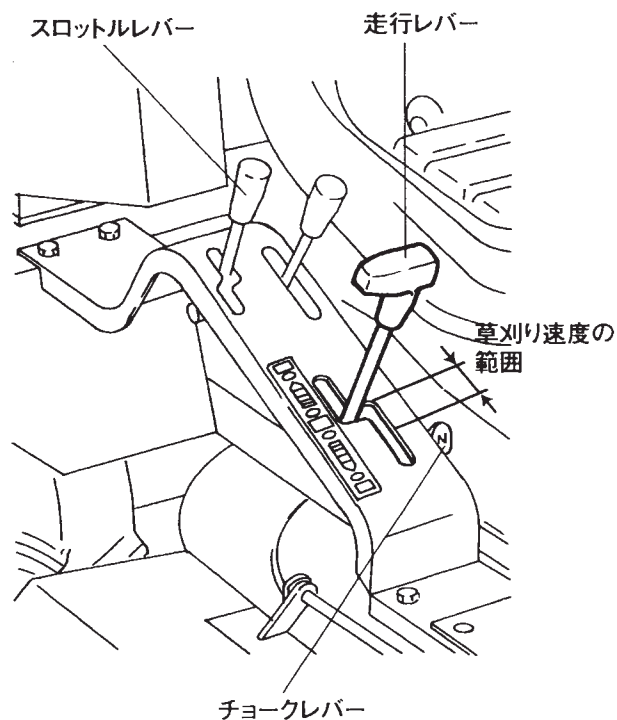


図8

2. 副変速レバー

副変速レバー（図9）は、走行の速度を選択するのに使用します。高速、低速の2段に変速できます。

⚠注意

- ・ 副変速レバーが、カチッとなった所に入れてください。確実
に入っていないとギヤ抜けとなり、危険です。
- ・ 変速は走行レバーを（停止）の位置にして本機が完全に停止
してから行ってください。尚変速しづらい時は走行レバーを
少し（前進）または、（後進）側に倒しミッション内のギヤ
を動かした後走行レバーを（停止）の位置にしてから変速し
てください。
- ・ 草刈り作業中に、副変速レバーを（高速）に入れるとエンジ
ンが停止します。
- ・ 副変速「高」で長時間の登坂作業はHSTの油温上昇に伴い、
一時走行不能になることがあります。登坂作業は副変速「低」
で行ってください。

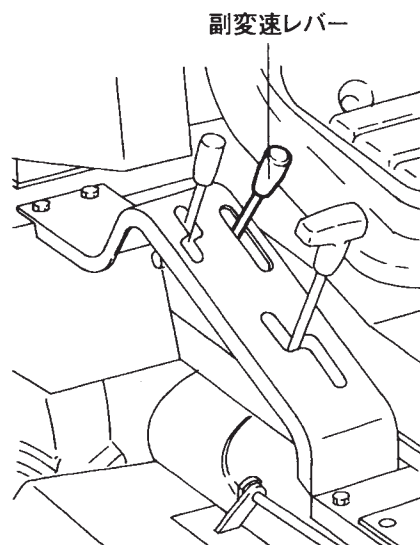


図9

警告

- ・傾斜地で副変速を中立にすると本機が転がり、事故につながります。自力走行できない時（けん引時）以外は、副変速を中立にしないでください。

3. スロットルレバー（チョーク連動）

スロットルレバー（図8）は、エンジンの回転数を調整する時に使用します。

前へ倒すと、エンジンの回転数が上がり、

後ろへ倒すと、エンジンの回転数が下がります。

4. チョークレバー

チョークレバー（図8）は、エンジンを始動する時に使用します。

エンジンを始動する時は、レバーを引いてください。エンジンが始動したらエンジンの調子をみながらレバーを戻してください。

5. 駐車ブレーキペダル レバー

緊急に本機を停止させるときや、駐車ブレーキをかけるときに使用します（図10）。駐車ブレーキペダルを踏むと走行レバーが本機停止位置（ニュートラル）に戻り、本機が停止します。深く踏み込むと、駐車ブレーキが作動します。その後、駐車ブレーキレバーを矢印の方向に倒し駐車ブレーキペダルを固定し、駐車ブレーキペダルを保持します。駐車ブレーキペダルを再度踏み込むと駐車ブレーキレバーが戻りペダルの固定が解除されます。

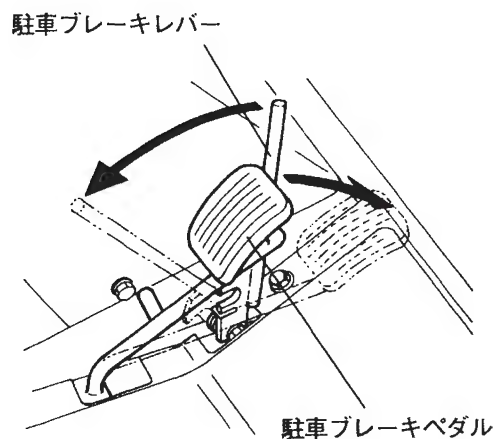


図10

警告

- ・駐車ブレーキペダルは緊急停止および駐車ブレーキをかけるときに使用し、通常の走行停止には走行レバーを本機停止位置に戻す操作をしてください。
- ・高速走行中に駐車ブレーキペダルを踏むと、急制動がかかりますので十分注意してください。
- ・走行レバーを本機停止位置以外の位置へ操作しながら（走行レバーを手でおさえた状態）駐車ブレーキペダルを踏むと、HSTトランスミッションの故障原因となりますので注意してください。

⚠ 警告

- ・傾斜地への駐車は危険ですので避けてください。
- ・駐車ブレーキをかけながら、走行レバーを本機停止位置以外の位置へ操作すると、HSTトランスミッションの故障原因となりますので注意してください。
- ・本機から降車する場合は、必ず刈取クラッチレバーを（切）、駐車ブレーキロックペダルをロック状態とし、エンジンを停止させてください。

6. デフロックペダル

デフロックペダルは（図11）、ミッション内のデファレンシャルギヤ（作動装置）をロックする時に使用します。

ペダルを踏むとデファレンシャルギヤがロックされ、離すと解除されます。

不整地で片側のタイヤが空転した時、ペダルを踏み脱出します。

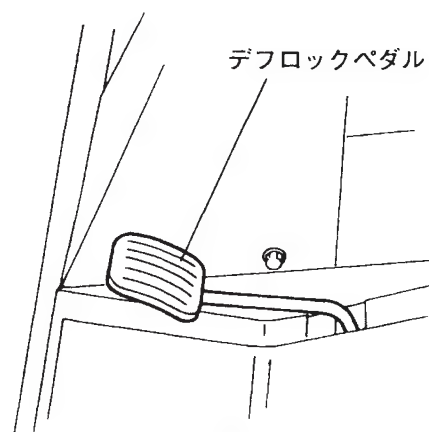


図11

7. 刈取クラッチレバー

草刈り作業のときに使用します。刈取クラッチレバーを前に倒すと回転刃が回り、元に戻すと停止します。（図12）

刈取クラッチを入れるときは、刈り高さ調節レバー（図13）が、刈り高さガイド板の草刈り作業位置に入っていることを確認してください。いちばん上の移動位置に入っていると、刈取クラッチレバーを入れるとエンジンが停止します。

また、刈取クラッチレバーが（入）の状態でも刈り高さ調節レバーを刈り高さガイド板のいちばん上の移動位置まで引き上げたり、副変速を（高速）に入れるとエンジンが停止します。

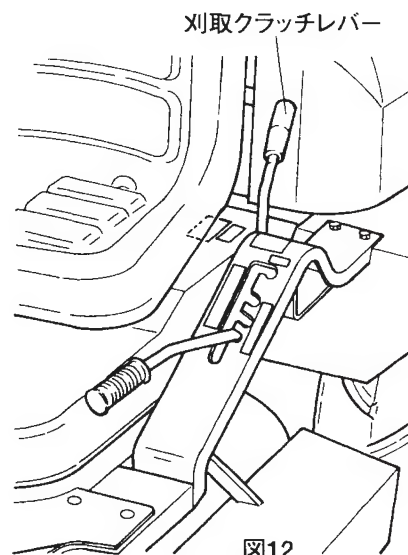


図12

⚠ 警告

- ・本機はロータリー部と乗車部とが接近した構造になっているため、乗降の際はロータリーカバー内に足などを入れないよう、十分注意してください。
- ・乗降に際しては必ず刈取クラッチレバーを（切）にし、駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止させてください。また、エンジンを始動させるときは刈取クラッチレバーが必ず（切）の状態にあること、駐車ブレーキペダルがロック状態であることを確認してください。

8. 刈り高さ調節レバー

刈り高さガイド板の切欠にて、4段階に刈り高さを調節することが可能です（図13）。切欠のいちばん上が、草刈り作業をせず、移動走行時に刈り高さ調節レバーを入れる移動位置です。

草刈り作業位置で、下にさげるほど刈り高さが低く、上にあげるほど刈り高さが高くなります。

⚠警告

刈り高さを低くして作業をすることは、草刈り抵抗を大きくしたり、小石等の異物を飛散させる可能性が高くなり、本機各部の損耗を早めたり、事故につながります。

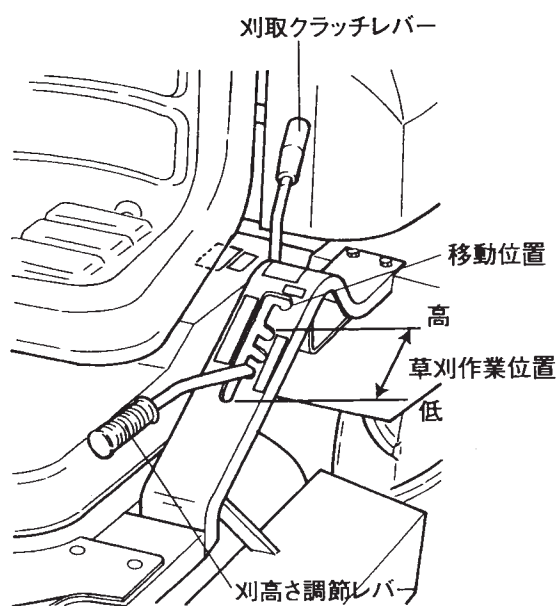


図13

9. ディスチャージカバー

ロータリーカバーの右側にあるカバーをディスチャージカバーといいます（図1）。

このカバーは、開閉することができますが、草刈り作業のときは必ず閉めて作業してください。開いて作業すると、刈取った草、石などの異物が飛散し、たいへん危険です。

草が回転刃にからまったり、回転刃を交換するとき以外は絶対に開かないでください。

⚠警告

回転刃にからまった草を除去するときや、回転刃を交換するときにディスチャージカバーを開くときは、必ず、刈取クラッチレバーを（切）にし、駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止させてください。

10. ステアリングホイール

本機を旋回させるときに使用します。前進状態で、ステアリングホイールを時計方向にまわすと右に旋回し、反時計方向にまわすと左に旋回します。

11. シートの位置調節

本機は、作業者の体格により、最適な作業姿勢がとれるようシートを前後にスライドすることができます。

シートを前方に倒すと、シート下部にノブボルトがありますので、これをゆるめてシート位置を決めてください。

⚠注意

シートの位置調節を行った場合は、ノブボルトの締め忘れをしないよう確認してください。

12. セルキー

エンジンを始動させたり、停止させたりするときに使用します。

(図15)

停 止：エンジンの電源が切れている状態

- ・ 運転中のエンジンを停止させるときや、エンジンが停止しているときはこの位置にキーをまわします。

運 転：エンジンの電源が入っている状態

- ・ エンジンを運転中はこの位置にキーをまわしておきます。

始 動：エンジン始動用セルモータが回転する状態

- ・ エンジンを始動させるときこの位置にキーをまわし、始動後キーから手を放すと運転の位置にキーが戻ります。

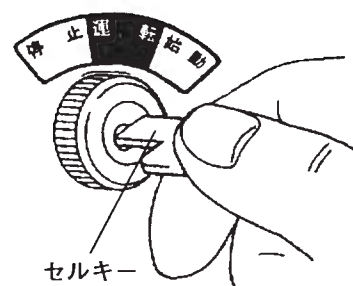


図15

⚠注意

- ・ 本機を離れるときは、または使用しないときはキーを抜いておいてください。
- ・ エンジンを始動させないときは、必ずキーを停止の位置にしてください。
- ・ 早期のバッテリー上がりやセルモータの過熱防止のため、連続して5秒以上セルモータをまわさないでください。
- ・ セルモータを5秒まわしてもエンジンが始動しない場合は、キーを運転の位置に戻し、15秒以上待つて再度セルモータをまわしてください。

13. エンジン

付属のエンジン取扱説明書を参照願います。

14. 安全装置

本機には安全のため、作業者シート離席時の安全機構を装備しています。

(1) エンジンを始動させるとき

刈取クラッチレバーが（切）の状態、かつ駐車ブレーキペダルを踏まないと、セルキーを操作しても、エンジンのセルモータが回転せず、エンジンを始動することができません。

(2) エンジンが始動しているとき

エンジンが始動しており、刈取クラッチレバーが（入）の状態（草刈り作業中）で、作業者がシートより離席すると、エンジンが自動的に停止します。

尚、刈取クラッチレバーが（切）の状態であれば、作業者がシートより離席してもエンジンは停止しません。

刈取クラッチレバー（入）で作業者がシートから離席……エンジン停止

刈取クラッチレバー（切）で作業者がシートから離席……エンジン停止せず

警告

- ・座席シートを手や足で下方におさえつけると、安全装置が反応し、作業者がシートに着座していることと同じ状態になりますので注意してください。
- ・安全装置を取りはずすことは危険ですので絶対にやめてください。安全装置が作動してエンジンが停止した場合は、セルキーが運転位置のままですので、バッテリー上がり防止のため、必ず停止の位置に戻してください。

5 運転の仕方

1. 走行の仕方

- (1) エンジンの燃料コックレバーを（開）の位置にし、座席シートに座ります。（エンジン取扱説明書）
- (2) 刈取クラッチレバーが（切）の位置、刈高さ調節レバーが刈高さガイド板のいちばん上の切欠（移動位置）、走行レバーが本機停止位置であることを確認します（[4]—1.7.8）。
- (3) スロットルレバーをチョーク位置（エンジンが暖まっているときは、スロットルレバーを中回転程度の位置にしておきます。）にし、駐車ブレーキペダルを踏んでセルキーをまわし、エンジンを始動させます（[4]—3.4.5.13）。
- (4) エンジンが始動したら、スロットルレバーを低回転側へ動かし、暖気運転をします。（[4]—3）
- (5) 副変速レバーを低速側、又は高速側に入れます（[4]—2）
- (6) 駐車ブレーキを解除してから、スロットルレバーでエンジン回転を調節し、走行レバーをゆっくりと前進側、あるいは後進側に倒すと、本機が走行します（[4]—1.3.5）。

2. 草刈り作業の仕方

- (1) 1. 走行の仕方(1)～(4)の操作でエンジンを始動します。
- (2) 刈り高さ調節レバーを刈り高さガイド板の移動位置から、希望の刈り高さ段数に入れなおし、スロットルレバーを高回転側へ動かします（[4]—3.8）。
- (3) 刈取クラッチレバーをゆっくりと前に倒すと回転刃が回転します（[4]—7）。
- (4) 副変速機を低速側に入れ、駐車ブレーキペダルを一度踏み、駐車ブレーキを解除したら、走行レバーをゆっくりと前進側に倒すと本機が走行し、草刈り作業ができます（[4]—1.5）。

警告

- ・ エンジンを始動させるとき、走行を始めるとき、草刈り作業を始めるときは、必ず近くに人がいないこと、障害物のないことを確認してください（図16）。
- ・ 走行レバーが本機停止位置以外の状態で、エンジンを始動しないでください。
- ・ エンジン冷却風取入口、エアクリーナ空気取入口、マフラー、エキゾーストパイプ部に、刈取った草などの異物がたまりまると、エンジン不調、オーバーヒートなど火災の原因になりますので、すみやかに作業を中断し、過熱部が十分に冷めるのを待って、取り除いてください。
- ・ 傾斜地での作業はたいへん危険です。傾斜角度は、前後、左右ともに12°までを目安とし、12°を超える傾斜地では本機を使用しないでください。

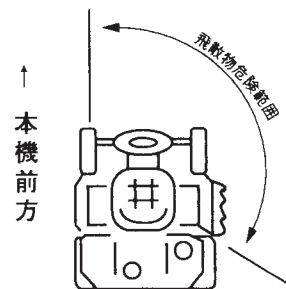


図16

⚠ 注意

作業速度および刈り高さは、ほ場の状態に合わせて選んでください。草たけが長かったり、草密集度が高い場合は、伝達系に負担がかかりますので作業速度を遅くし、刈り高さを高めに設定してください。

3. 停止の仕方

- (1) 刈取クラッチレバーを手前に引き上げ（停止）の状態にします（[4]—7）。
- (2) 走行レバーを本機停止位置にして、本機の走行を停止します（[4]—1）。
- (3) 刈高さ調節レバーを刈り高さガイド板の移動位置まで引き上げます（[4]—8）。
- (4) 駐車ブレーキペダルを踏みながら、レバーを引き、先に駐車ブレーキペダルから足を放す動作により、駐車ブレーキをかけます（[4]—5）。
- (5) スロットルレバーを低回転側へ動かします（[4]—3）。
- (6) セルキーを停止の位置にまわしてエンジンを停止させ、キーを抜き取ります（[4]—13）。
- (7) 本機から降車し、エンジンの燃料コックを（閉）にします。（エンジン取扱説明書）

⚠ 警告

- ・本機から離れるときには平坦で堅固な場所に置き、刈取クラッチを（切）にして、駐車ブレーキをかけ、エンジンを停止させてください。
- ・傾斜地での駐車は危険ですので避けてください。

4. 運搬の仕方

本機の運搬は、本機の寸法および重量の積載を満足する運搬機（トラック等）を使用してください。

積込用のあゆみ板は、積載荷重が 0.5 t 以上で、荷台の高さの3.5倍以上の長さで、幅30cm以上のものを使用してください（図17）。

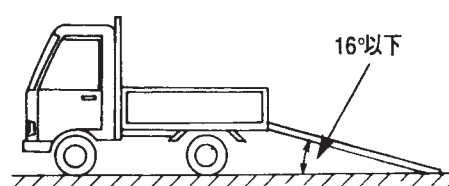


図17

4-1. 積込み

- (1) あゆみ板のセット幅は、あゆみ板の幅方向の中心を、本機後輪の中心に合うように運搬機にかけます。

このとき、あゆみ板が運搬機荷台からはずれないことを確認してください。

- (2) 刈取クラッチレバーが（切）、刈高さ調節レバーが刈高さガイド板の移動位置にあることを確認し、エンジンを始動させます（[4]—7.8.13）。
- (3) 本機をあゆみ板に平行となるよう、低速で走行させます。
- (4) 本機をあゆみ板にのせてから運搬機に完全にのるまでは、本機の走行速度は低速で走行してください。
- (5) 本機が運搬機に上がる瞬間が、本機のバランスがいちばん不安定となるため十分注意が必要です。
- (6) 本機が運搬機に完全にのったら、走行を停止し、**3.停止の仕方**(4)～(7)の操作を行います。
- (7) 本機と運搬機とをロープで2ヶ所以上固定してください。
- (8) 運搬機で本機を希望のところまで運搬します。

4－2．降ろし

- (1) 本機と運搬機とを固定していたロープを取りはずし、あゆみ板を**4－1 積込み**(1)のようにセットします。
- (2) 刈取クラッチレバーが（切）、刈り高さ調節レバーが刈り高さガイド板の移動位置にあることを確認し、エンジンを始動させます（[4]—7.8.13）。
- (3) 本機をあゆみ板に平行となるよう、低速で走行させます。
- (4) 本機をあゆみ板にのせてから地面に完全にのるまでは、本機の走行速度は低速で走行してください。
- (5) 本機が運搬機からあゆみ板にのる瞬間が、本機のバランスがいちばん不安定となるため十分注意が必要です。
- (6) 本機が地面に完全にのったら走行を停止し、**3.停止の仕方**(4)～(5)の操作を行います。
- (7) セルキーのキーを停止の位置にまわしてエンジンを停止させます。（[4]—13）

5. 格納の仕方

本機を格納する場合は、下記項目を行ってください。

○機体に付着した泥、草、屑等をきれいに落とし、水洗いしてください。

水洗い後、各部についた水分はきれいにふき取り、エンジンを始動させ、エンジン各部にたまった水分を除去してください。

○定期点検、始業点検の各項目に従って点検をしてください。

○錆はきれいに落とし、塗装のはげ落ちたところは、塗装しなおしてください。

○**3.停止の仕方**の項目を参照し、雨のかからない乾燥した屋内にシートカバーをかけて格納してください。

○キーは必ず抜き取って、別なところへ保管してください。

6 定期点検

本機の点検、調節を怠ると事故の原因となることがあります。常に点検を行って、本機を正常な状態に保つことが安全につながります。必ず実施してください。

○始業点検は、使用者の方が行ってもらうものです。

○始業点検の方法は⑦の始業点検の項目を参照してください。

○20、100、300時間ごとの点検は、販売店または整備工場で行ってもらうものです。

○点検して異常があった場合は、すみやかに販売店または整備工場へ修理を依頼してください。

○不明な点がありましたら弊社営業部までお問い合わせください。

項 目	点 検 内 容	点 検 者			
		使用者	販売店または整備工場		
		始 業	初 回 20時間	100時間 毎	1年または 300時間毎
走 行 ベ ル ト	ベルトの張りは適正か		○	○	
	亀裂、損傷はないか		○	○	
HSTトランス ミ ッ シ ョ ン	HSTオイルの油量は適切か	◎			
	HSTオイルの漏れはないか	◎			
	HSTオイルの汚れはないか			○	
燃 料	燃料タンクに燃料は入っているか	◎			
	燃料キャップは確実に締まっているか	◎			
可燃物の付着	本機に草、屑等の可燃物が付着していないか	◎			
ステアリング ホ イ ール	ステアリングの上下方向のガタはないか	◎			
	ステアリングの回転方向の遊びはないか	◎			
走 行 レ バ ー	走行レバーを本機停止位置にしたとき、本機が確実に停止するか	●			
	走行レバーが走行振動により、本機停止位置側へ戻らないか	●			
タ イ ヤ	極端なつぶれ(空気圧の不足)はないか	◎			
	亀裂、損傷はないか	◎			
駐車ブレーキ ペ ダ ル	ブレーキの効きは甘くないか	●			
	ブレーキペダルを踏んだとき、走行レバーが確実に本機停止位置まで戻るか	●			
フ レ ー ム	亀裂、変形、腐食はないか				
マ ー ク 類	マークのはがれ、脱落、損傷はないか	◎			○
安 全 装 置	安全装置は正常に作動するか	●			
カ バ ー 類	各カバー類に、亀裂、変形、損傷はないか				
	各カバー類に脱落はないか	◎			○
セ ル キ ー	正常に作動するか	●			

表 1

項 目	点 検 内 容	点 検 者			
		使用者	販売店または整備工場		
		始 業	初 回 20時間	100時間 毎	1年または 300時間毎
燃 料 タ ン ク	亀裂、損傷、燃料漏れはないか	◎			
燃 料 ホ ー ス	燃料ホースの交換				○ ※3年毎
バ ッ テ リ ー	バッテリー液面レベルの点検	◎			
スロットルレバー	スロットルレバーの動きに合わせて、エンジンの回転数が変化するか	●			
回 転 刃	亀裂、変形、損傷、摩耗はないか	◎			
回転刃取付アーム	亀裂、変形、損傷、摩耗はないか	◎			
回転刃取付ボルト、 ナット、割ピン	ゆるみ、亀裂、変形、損傷、摩耗はないか	◎			
回転刃の周辺 部 品 一 式	回転刃の周辺部品一式の交換				○
ロータリーワイヤ	ロータリーワイヤの調整		○	○	
ロータリーブレーキワイヤ	ロータリーブレーキワイヤの調整		○	○	
ロータリーベルト	ベルトの張りは適正か		○	○	
	亀裂、損傷はないか		○	○	
ロータリーリンク 関 連 部 品	亀裂、変形、腐食はないか				○
エ ン ジ ン	付属のエンジン取扱説明書を参照してください				

表2

○ …… 専門知識が必要となりますので、販売店または整備工場に依頼してください。

◎ …… 使用者が始業前にエンジンを始動前に点検してください。

● …… 使用者が始業前にエンジンを始動させて点検してください。

7 始業点検

始業点検を怠ると事故の原因となることがあります。常に点検を行う習慣をつけ、本機を正常な状態に保つことが安全につながりますので、必ず実施してください。

⚠ 警告

各部の点検を行うときには、本機を平坦で堅固な場所に置き、エンジンをかけて点検する項目以外は、必ずエンジンを停止状態とし、キーを抜き取ってください。

点検して不具合が見つかった場合は、直ちに販売店または整備工場に修理を依頼し、必ず修理が完了してから本機を使用してください。

1. エンジン始動前に行う点検

1-1. HSTトランスミッション

(1) HSTオイル油量の点検

エンジン始動前のHSTオイルが冷えきっている状態でHSTオイル油面がHSTオイルタンクの図18に示す油面高さの間に入っているか確認してください。

HSTオイル油面がタンク底部に見えなかったり、タンク底部に近い場合は、販売店または整備工場にHSTオイル（エンジンオイル10W—30CD級）の補給を依頼してください。

HSTオイルは、多少汚れてきても、特に交換する必要はありませんが、水分の混入により、黒色や乳白色に変化した場合は、販売店または整備工場にHSTオイルの交換を依頼してください。

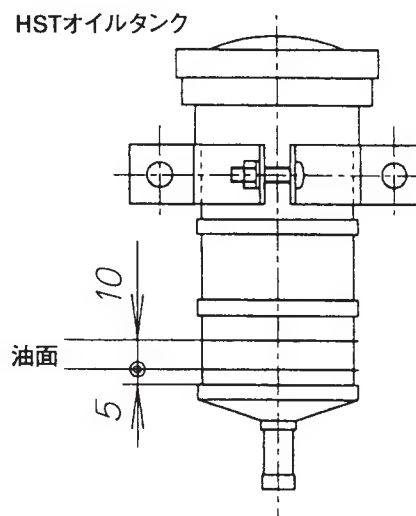


図18

⚠ 注意

HSTオイルは、エンジンを始動させると油温が上昇し、HSTオイルタンク内の油面が上昇します。多く入れすぎるとHSTオイルタンクから吹き出すことがありますので、注意してください。

(2) HSTオイルの漏れの点検

HSTオイルタンク、HSTオイルホース、HSTトランスミッション各部より漏れがないか点検してください。

特に駐車している本機の下の地面にオイルが落ちた跡がないか、注意してください。

1—2. 燃 料

(1) 燃料の量の点検

燃料タンクに燃料が入っているか、燃料ゲージにて点検します（図1）。

(2) 燃料タンク、燃料ホースの点検

燃料タンク、燃料ホースに亀裂、損傷、燃料漏れはないか点検します（図1）。

(3) 燃料キャップの点検

燃料タンクの燃料キャップが確実に締まっているか点検をします（図1）。

注意

本機エンジンの燃料は自動車用無鉛ガソリンです。有鉛ガソリン、粗悪ガソリン、変質したガソリンは使用しないでください。

危険

- ・燃料を補給したときは、燃料キャップを確実に締め、こぼれた燃料はきれいにふき取ってください。
- ・傾斜地走行では、燃料キャップの空気抜きから燃料がこぼれることがありますので燃料を満タンにせず、半分程度だけの状態で使用してください。
- ・燃料関係の点検時や燃料補給時は火気厳禁です。

1—3. 可燃物の付着

本機各部に草、屑、ゴミ等の可燃物が付着していないか点検します。

特にエンジン冷却風取入口、エアクリーナ空気取入口、マフラー、エキゾーストパイプ周辺に注意してください。

1—4. ステアリングホイール

(1) 上下方向のガタ

ステアリングを上下方向に引っばったり、押し下ったりしたときのガタが7mm以下であることを点検します（図19）。

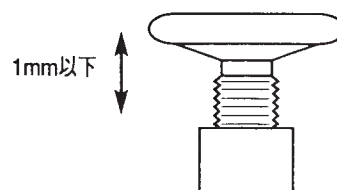


図19

(2) 回転方向の遊び

ステアリングを右、左に回転させたとき、前輪がそれぞれ右、左に曲がるまでの遊びが40mm以内であることを点検します（図20）。

① 例えば、ステアリングを左にまわします。

② 40mm以内で前輪が左に曲がれば正常です。

※右にまわしたときも同様です。

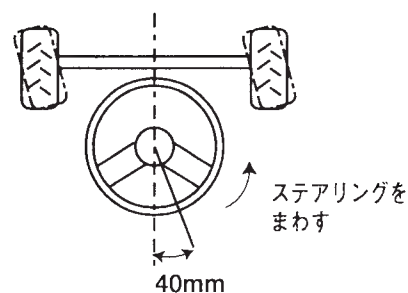


図20

1—5. タイヤ

(1) タイヤ空気圧の点検

タイヤ接地部のたわみ状態を見て、空気圧が適当であるか点検します（図21）。

(2) タイヤの亀裂、損傷の点検

タイヤの接地面や側面に亀裂や損傷がないか点検します。その他、タイヤに釘やガラス、石などがささっていたり、かみ込んでいないかも点検します。



図21

1—6. マーク類

各マークに汚れ、はがれ、脱落、破損がないか点検します（図3～図7）。

もし、異常がありましたら、販売店に新しいマークの手配を依頼し、所定の位置に貼付けてください。

1—7. カバー類

各カバー類に脱落はないか点検します（図1、図2）。

1—8. バッテリー

バッテリー液面の点検は、バッテリー液が上限線と下限線の間にあるか点検します（図22）。

液面が下限線より下にある場合は、精製水を上限線まで補充します。上限線を超えていれるとバッテリー液があふれて、本機を損傷することがありますので注意してください。

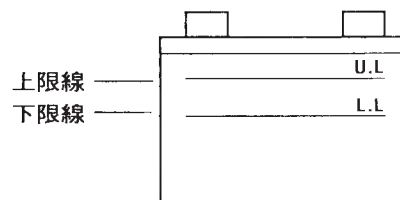


図22

1—9. 回転刃周辺部品

(1) 回転刃、回転刃取付ボルト、ナットの点検

- ・ 回転刃の亀裂、損傷、摩耗はないか点検します。
- ・ 回転刃取付ボルト、ナットのゆるみ、亀裂、変形、損傷、摩耗はないか点検します。

⚠ 危険

- ・ 回転刃周辺の部品は重要保安部品ですので、少なくとも300時間または1シーズンに1回は新品への交換を行ってください
- ・ 交換に際しては、必ず弊社純正部品を使用し、交換後の回転刃取付ボルト、キャスルナット類を確実に締め付けてください。

1—10. エンジン

付属のエンジン取扱説明書を参照願います。

2. エンジンを始動させて行う点検

2—1. 走行レバー

本機を実際に走行させて、走行レバーを本機停止位置にしたとき、本機が確実に停止するか、また、走行振動により走行レバーが本機停止位置側へ戻らないかを点検してください。

2—2. 駐車ブレーキペダル

本機を実際に走行させて、ブレーキの効き具合と、駐車ブレーキペダルを踏んだとき、走行レバーが確実に本機停止位置に戻るかを点検してください。

2—3. 安全装置

④—1 5の安全装置の項目を参照し、安全装置が正常に作動するか点検してください。

2—4. セルキー

④—1 3. セルキーの項目を参照し、セルキーが正常に作動するか点検してください。

2—5. スロットルレバー

エンジンを始動させて、スロットルレバーを高回転側にしたとき、エンジンの回転もそれに合わせて高回転になるか、また、スロットルレバーを低回転側にしたとき、エンジンの回転もそれに合わせて低回転になるか確認してください。

8 故障の原因と処置

故障かなと思ったら、まずもう一度原因を確認してください。なお、ここに書かれていることは、使用者の方が処置できるものだけ書かれています。それ以外については、販売店または整備工場に処置を依頼してください。

症 状	原 因	処 置
エンジンが 始動しない	燃料がない	燃料を入れる
	バッテリーが上がっている	販売店または整備工場に充電を依頼する
	安全装置が作動している	④各部の取扱と操作の 1 5.安全装置の項目を参照する
	セルキーが完全に（始動）の位置に入っていない	セルキーを完全に（始動）の位置に入れる
本機が走行 しない	副変速レバーが中立になっている	副変速レバーを低速又は高速に入れる
	駐車ブレーキがかかっている	駐車ブレーキを解除する
本機が停止 しない	走行レバーが完全に本機停止位置になっていない	走行レバーを完全に本機停止位置にする
回転刃が 回転しない	刈取クラッチレバーが完全に（回転）になっていない	刈取クラッチレバーを完全に（回転）にする
	安全装置が作動している	④各部の取扱と操作の 1 5.安全装置の項目を参照する
エンジンが 停止しない	セルキーが完全に（停止）の位置に入っていない	セルキーを完全に（停止）の位置に入れる

9 仕様

項 目		仕 様 値	備 考	
機体寸法	全 長	1,800 mm		
	全 幅	1,080 mm		
	全 高	1,030 mm		
	最低地上高	110 mm		
	シート地上高	530 mm		
機 体 質 量		272 kg		
刈取部	刈 幅	810 mm		
	ロータリ回転数	1,355 rpm (右)		
	回転刃形状	固定刃・フリー刃		
	刈 高	20～59 mm (20・31・45・59の4段階)		
走行部	タイヤ	前輪	14×5.00－6(PR)	
		後輪	16×6.50－8(PD1)	
	トレッド	前輪	820	
		後輪	760	
	ホイールベース		1,140 mm	
	最小回転半径	右	1,900 mm	
		左	1,900 mm	
	駆 動 方 式		HST後輪駆動	
前 進 速 さ		0～7 km/h 0～10 km/h		
後 進 速 さ		0～3 km/h 0～5 km/h		
操作系	操 作 方 式		ラック&ピニオン式 丸ハンドル	
	駐車ブレーキ		内拡式ブレーキ	ペダルロック式
	刈り高さ調節レバー		4段階切換レバー式	
	エンジン始動方式		セルモータ	
	デフ(デフロック)		後輪(爪式)	
ステアリング径		380 mm		
バ ッ テ リ ー		28A19L		
エ ン ジ ン		バンガード 303777 480cm ³ (cc)		
		11.7kw(16ps)/3,600rpm		
燃 料 タ ン ク		11dm ³ (ℓ)		
クラッチ	刈 取 部	ブレーキ連動ベルトテンション		
能 率		28a/h (刈幅×速さ 5km/h 時×0.7)		

GM810

パーツカタログ

BARONESS

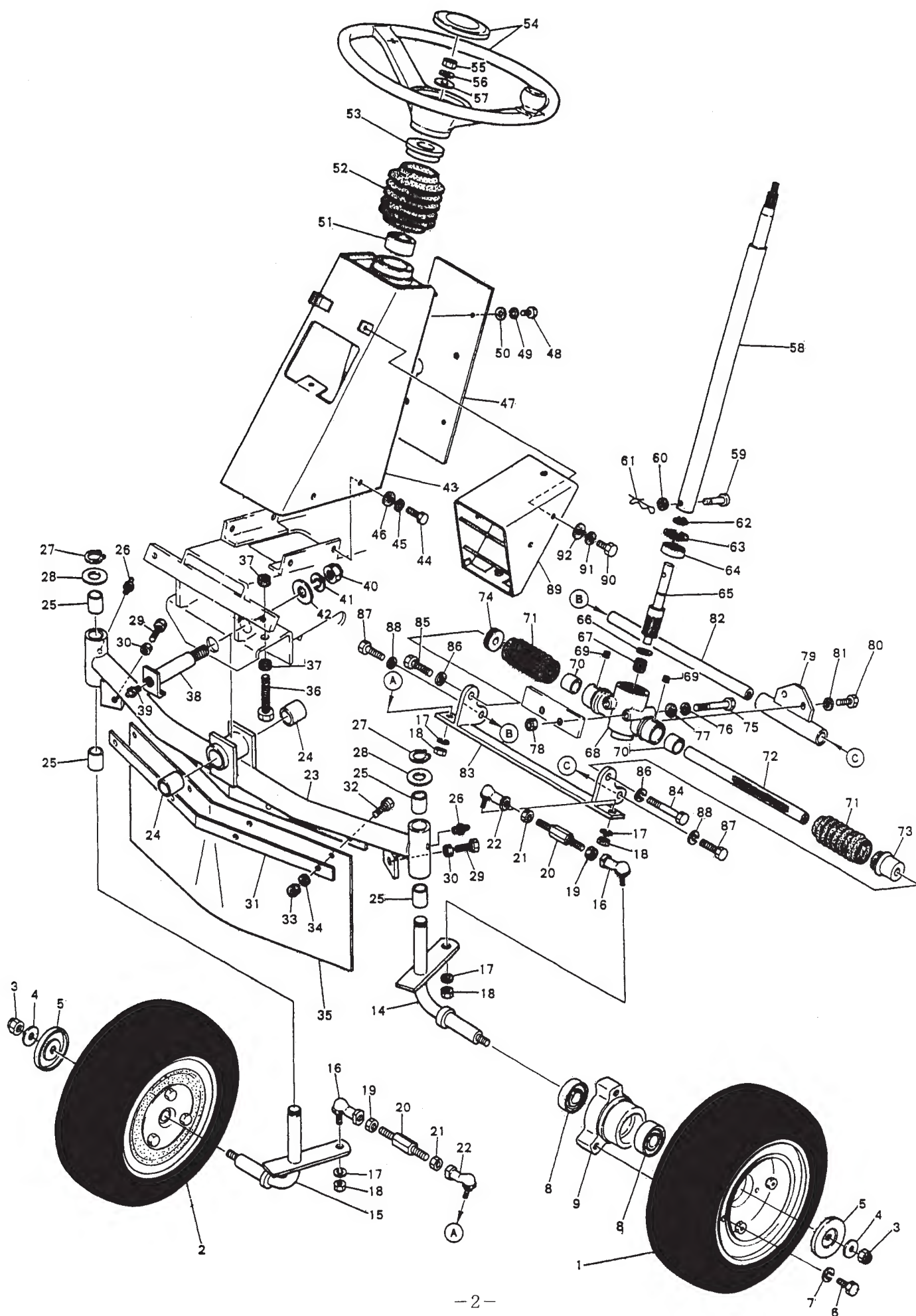
目 次

1. 前輪、ステアリング関係	2
2. ロータリー関係	6
3.刈高さ調整関係	10
4. 後輪、伝達関係	12
5. 操作関係	16
6. カバー、シート関係	22
7. エンジン(ブリグス)関係	26

本部品表のご使用について

- 本部品表は、部品の注文、修理などの資料としてお使いください。
- 本部品表のイラストレーション(部品図)は、部品を探し出す目安として載せてありますので現品と形状が異なる場合があります。
- 部品注文の際は、本機の号機を必ず確認し、部品番号でご連絡ください。
- エンジンの付属品等、本機に使用されている部品でも、本部品表に記載されていない部品もありますが、予めご承知ください。
- 本部品表に記載されている部品は、本機の改良および仕様変更のため、お買い上げの機械と若干の違いが生じる場合もありますが、予めご承知ください。

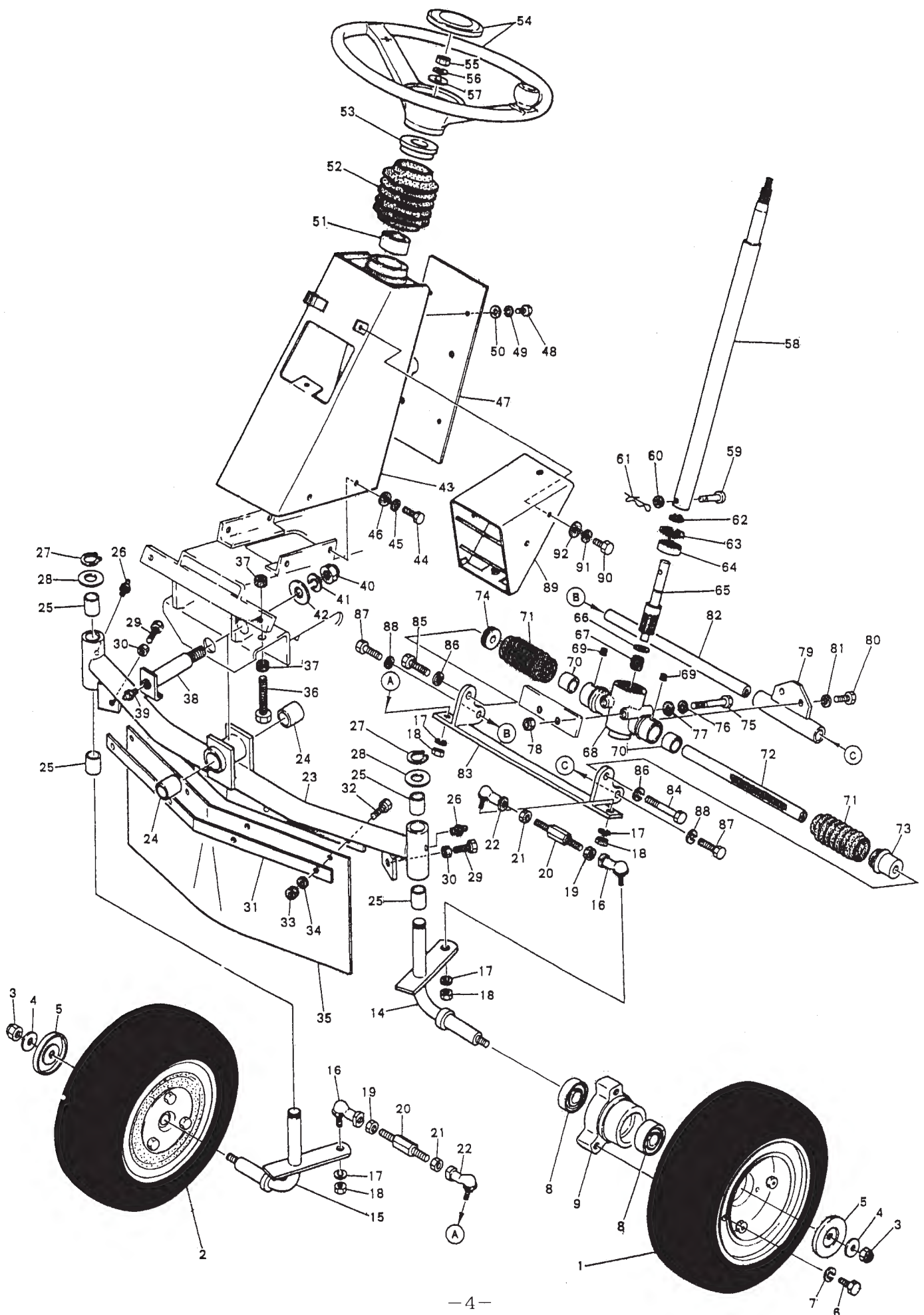
1. GM810 前輪、ステアリング関係



1. GM810 前輪、ステアリング関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規格	備考
1-1	71250261700	タイヤAssy	1	14×5.00-6(PR)	
1-2	71250261700	タイヤAssy	1	14×5.00-6(PR)	
1-3	0022400010	Uナット	2	M10	
1-4	7082200000	座金	2	φ11×φ30×t3.2	
1-5	7292461010	防塵キャップ	2	50×50×t2.3用	
1-6	0010100820	ボルト	6	M8×20	
1-7	0027100008	ハネ座金	6	M8	
1-8	0040146204A	ベアリング	4	6004(2NS)	
1-9	71200220000	ハブ(前輪)	2		
1-10					
1-11					
1-12					
1-13					
1-14	71250220400	ナックル(左)	1		
1-15	71250220300	ナックル(右)	1		
1-16	7076410000	リンクボール	2	BL10BD	
1-17	0027100010	ハネ座金	4	M10	
1-18	0020100010	ナット	4	M10	
1-19	0020100010	ナット	2	M10	
1-20	71256120300	タイロッド	2		
1-21	0200000062	ナット	2	M10(左ネジ)	
1-22	7076410010	リンクボール	2	BL10BDL	
1-23	71250220100	アクスル(前輪)	1		
1-24	00MB2525DU	DUブッシュ	2	MB2525DU	
1-25	00MB2025DU	DUブッシュ	4	MB2025DU	
1-26	0060670000	グリスニップル	2	M6×P1.0 A形	
1-27	0036100020	ストップリング	2	S 20	
1-28	0026100020	平座金	2	M20	
1-29	0100000016	ボルト	2	M8×30(全)	
1-30	0020100008	ナット	2	M8	
1-31	71250220200	プレート(ゴムダレ)	1		
1-32	0010100820	ボルト	4	M8×20	
1-33	0020100008	ナット	4	M8	
1-34	0027100008	ハネ座金	4	M8	
1-35	71220260400	ゴムダレ(フロント)	1		
1-36	0100000060	ボルト	2	M10×65(全)	
1-37	0020100010	ナット	4	M10	
1-38	71220221200	ピン(センター)	1		
1-39	0060670000	グリスニップル	2	M6×P1.0 A形	
1-40	0022400016	Uナット	1	M16	
1-41	0027100016	ハネ座金	1	M16	
1-42	7022200000	座金	1	φ16.5×φ40×t3.2	
1-43	71256121300	コラム(ステアリング)	1		
1-44	0010100816	ボルト	4	M8×16	
1-45	0027100008	ハネ座金	4	M8	
1-46	0026100008	平座金	4	M8	
1-47	71256121400	フタ(コラム)	1		
1-48	0010100612	ボルト	6	M6×12	
1-49	0027100006	ハネ座金	6	M6	
1-50	0026100006	平座金	6	M6	

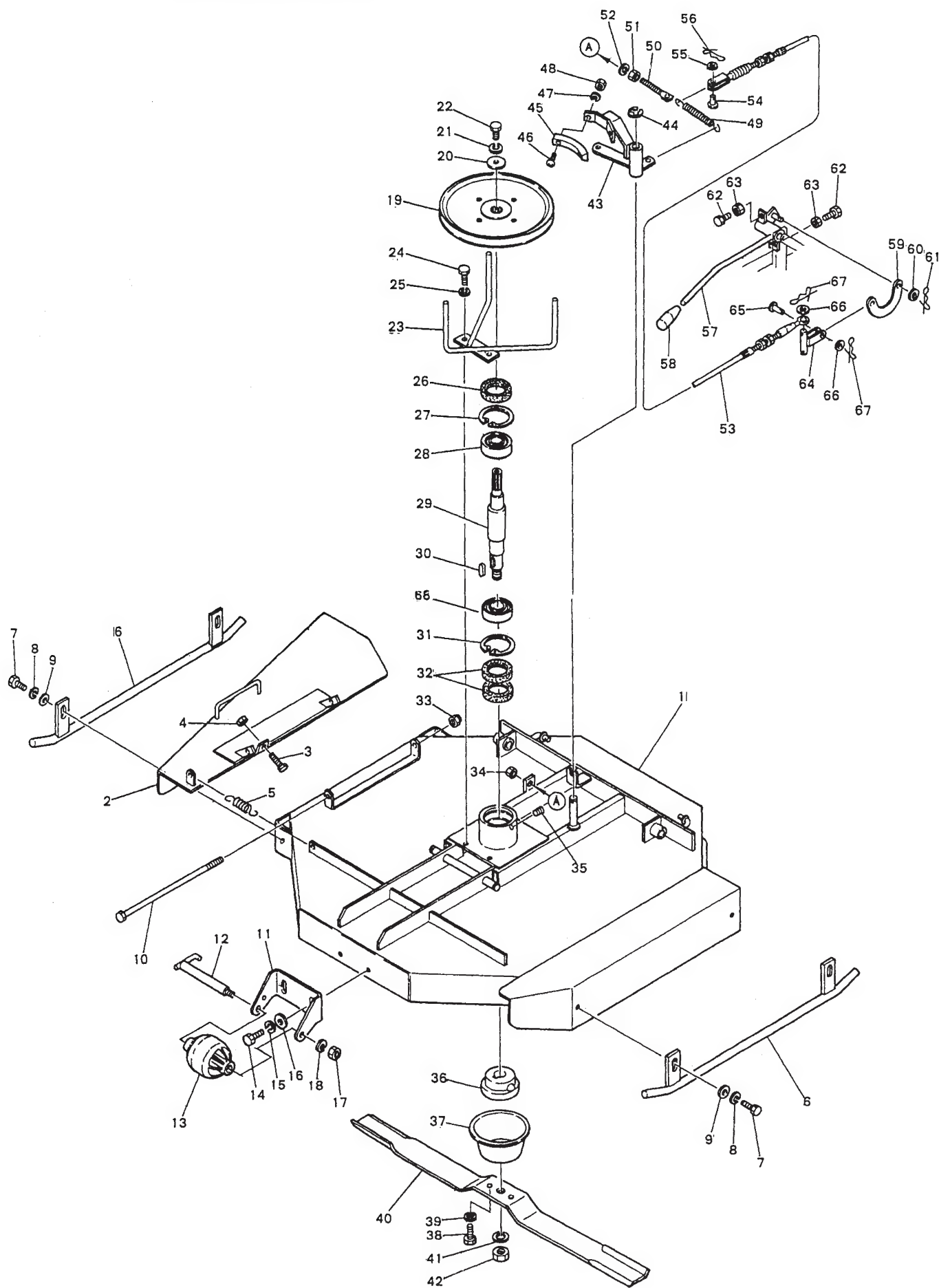
1. GM810 前輪、ステアリング関係



1. GM810 前輪、ステアリング関係

[illegible]

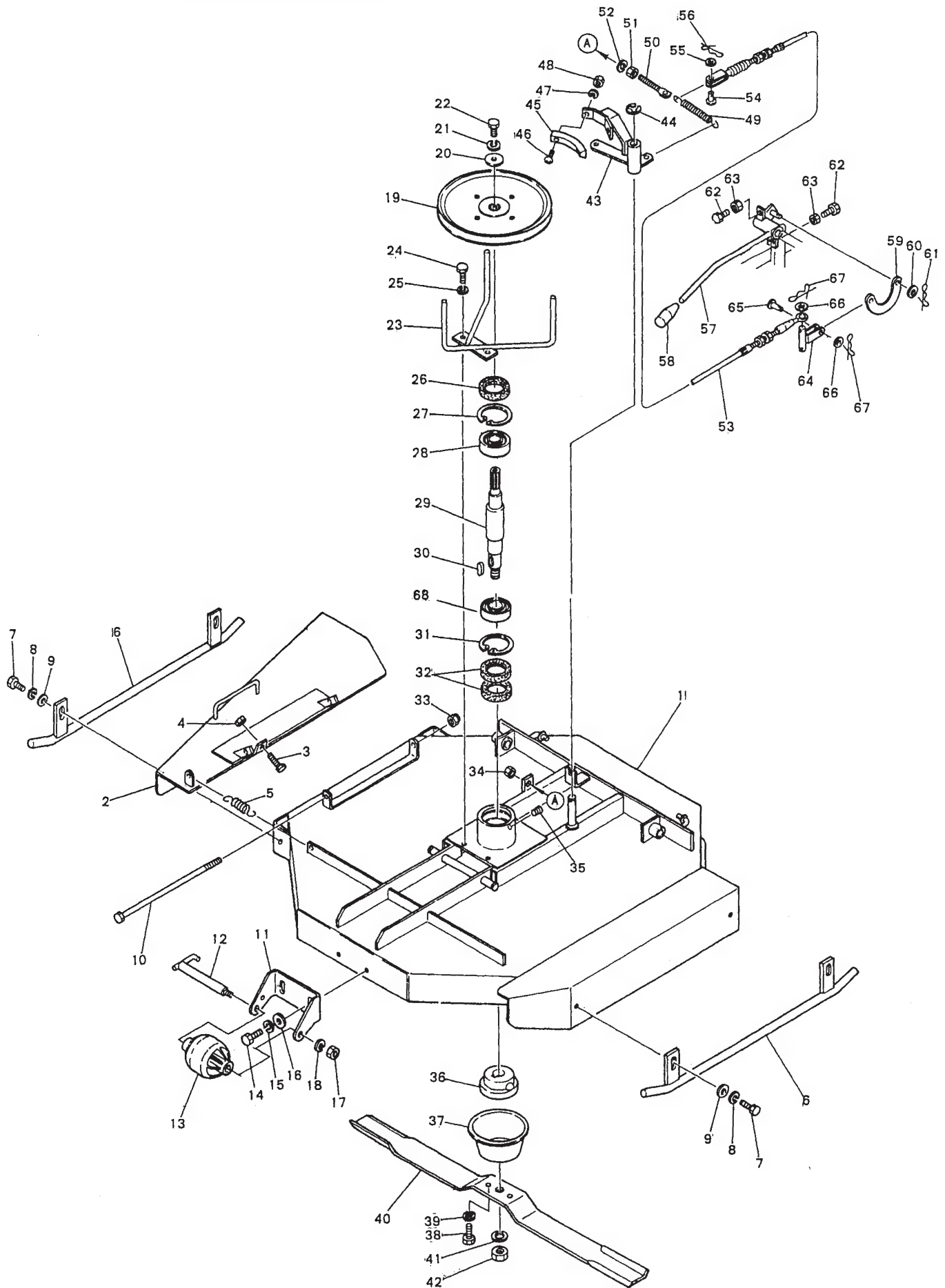
2. GM810 ロータリ—関係



2. GM810 ローター関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規格	備考
2-1	71255321000	ロータリーカバー	1		
2-2	71255321100	デイスチャージカバー	1		
2-3	0010100820	ボルト	1	M8×20	
2-4	0020100008	ナット	1	M8	
2-5	71225320700	スプリング(デイスチャージ)	1		
2-6	71255321500	ソリ	2		
2-7	0010101030	ボルト	4	M10×30	
2-8	0027100010	ハネ座金	4	M10	
2-9	0024500010	平座金	4	M10	
2-10	71255320300	ピン(デイスチャージ)	1		
2-11	71255321400	ブラケット(ローラー)	2		
2-12	2650150020	シャフト;ローラー	2		
2-13	2652110080	ローラー	2		
2-14	0010101025	ボルト	4	M10×25	
2-15	0027100010	ハネ座金	4	M10	
2-16	0024500010	平座金	4	M10	
2-17	0020100010	ナット	2	M10	
2-18	0027100010	ハネ座金	2	M10	
2-19	71255321200	プーリー(ロータリー)	1		
2-20	6030201000	座金	1	(φ11×φ38×t3.2)	
2-21	0027100010	ハネ座金	1	M10	
2-22	0010101025	ボルト	1	M10×25	
2-23	71255321300	ベルトオサエ(ロータリー)	1		
2-24	0010100816	ボルト	2	M8×16	
2-25	0027100008	ハネ座金	2	M8	
2-26	0600030627	オイルシール	1	UE30627	
2-27	0036500062	ストップリング	1	R 62	
2-28	0040146206A	ヘアリング	1	6206(2NS)	
2-29	71205320400	シャフト(ロータリー)	1		
2-30	0300000002	キー	1	7×7×25 (両丸)S45C 焼入れ	
2-31	0036500062	ストップリング	1	R 62	
2-32	0600356210	オイルシール	2	UE356210	
2-33	0210000008	ナイロンナット	1	M8	
2-34	0020100008	ナット	1	M8	
2-35	0064500100	六角穴付テーパネジプラグ	1	PT1/8 1種(沈み)	
2-36	71225320900	ボス(刈刃)	1		
2-37	7002320010	巻付防止板	1		
2-38	0010111025	ボルト	2	M10×25(8T)	
2-39	0027100010	ハネ座金	2	M10	
2-40	71255360200	刈刃(風起し)	1		
2-41	0027100016	ハネ座金	1	M16	
2-42	0020210016	ナット	1	M16×P1.5(6T)	
2-43	71255320600	アーム(ロータリーブレーキ)	1		
2-44	0036800012	ストップリング	1	E12	
2-45	71205360100	ブレーキシュー	1	W0358	
2-46	0015100315	十字穴付ナベ小ネジ	2	M3×15	
2-47	0027100003	ハネ座金	2	M3	
2-48	0020100003	ナット	2	M3	
2-49	7252110000	スプリング	1		
2-50	7252221000	スプリングカケ金具	1		

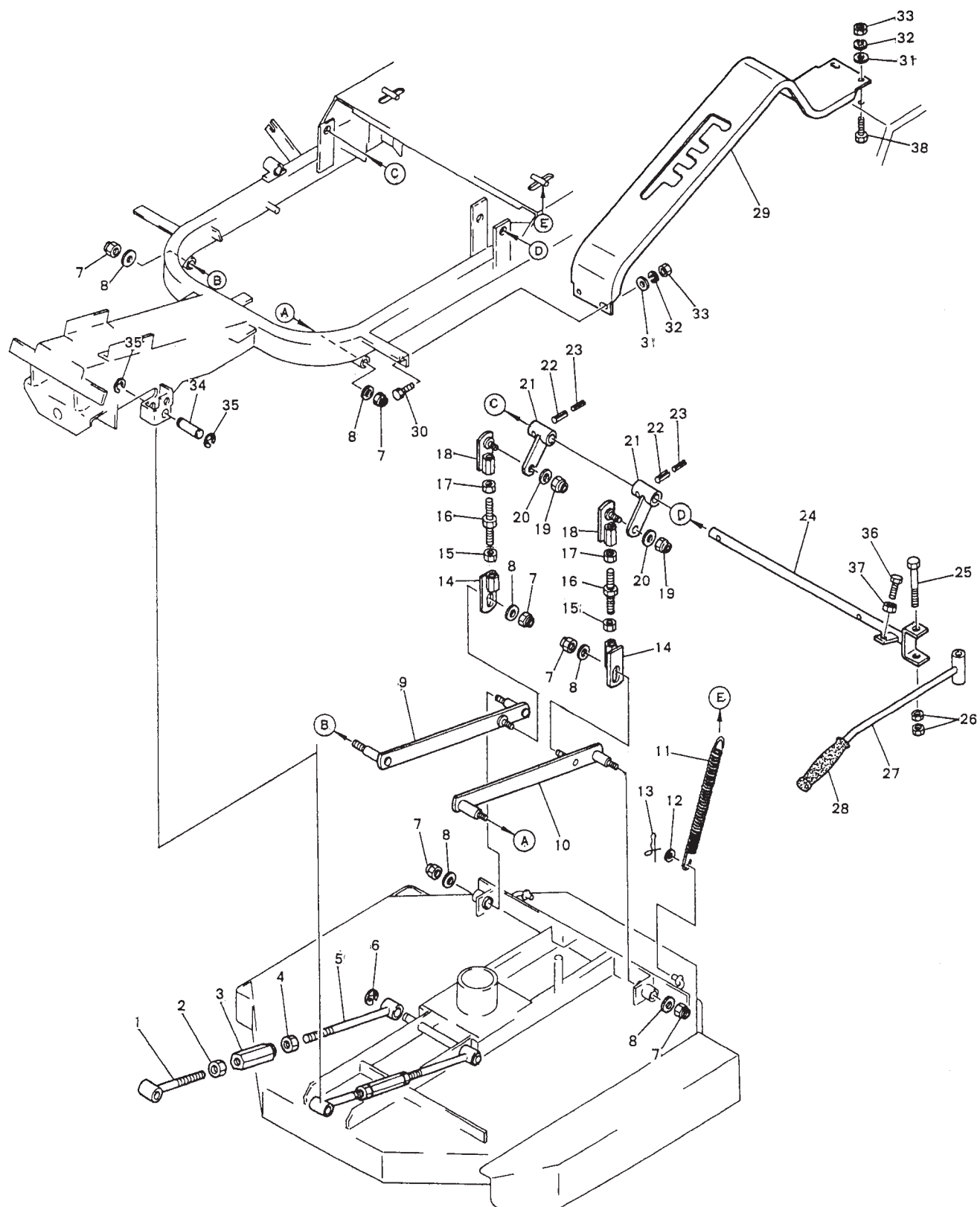
2. GM810 ローター関係



2. GM810 ロータリ—関係

[illegible]

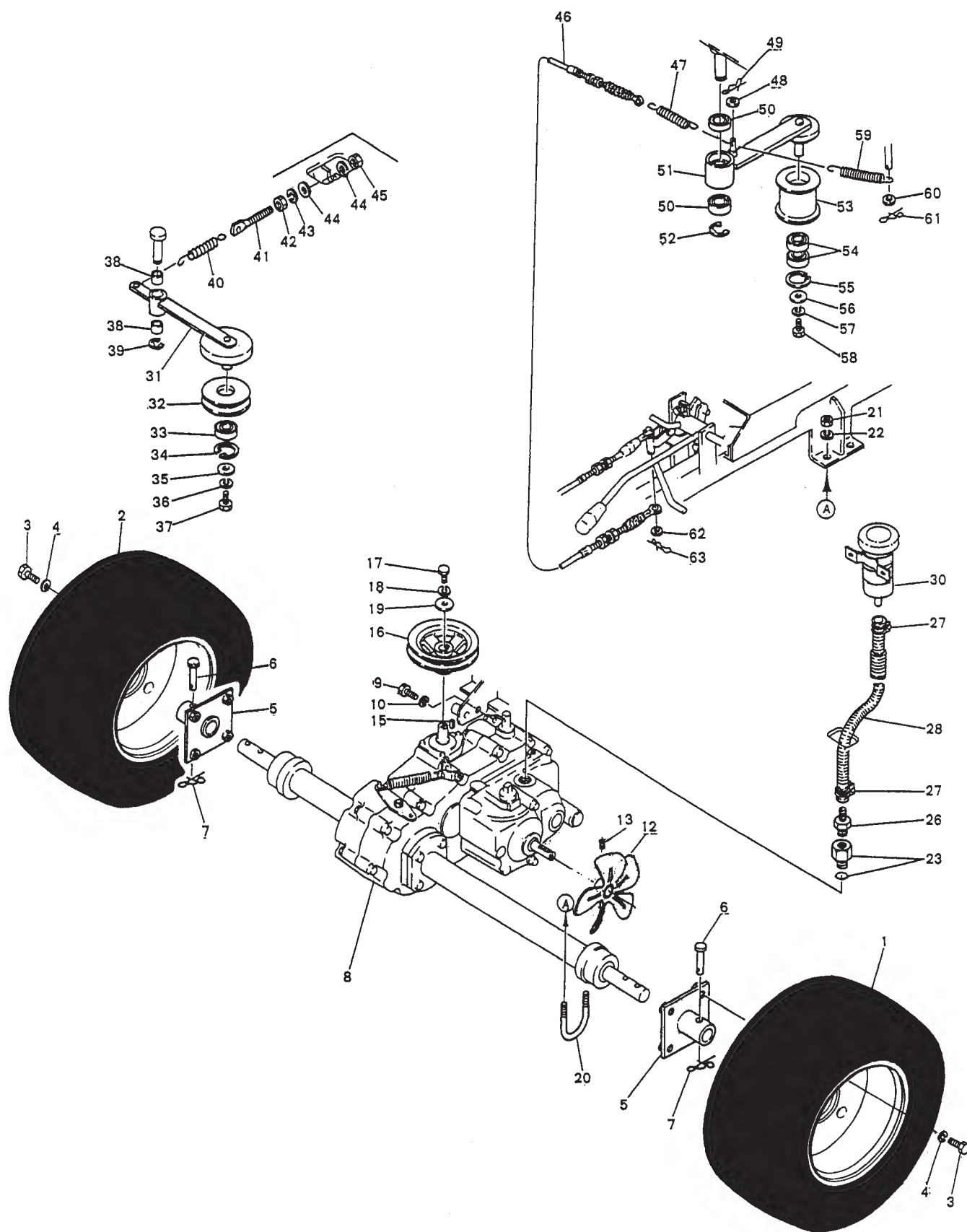
3. GM810 刈高さ調整関係



3. GM810 刈高さ調整関係

[illegible]

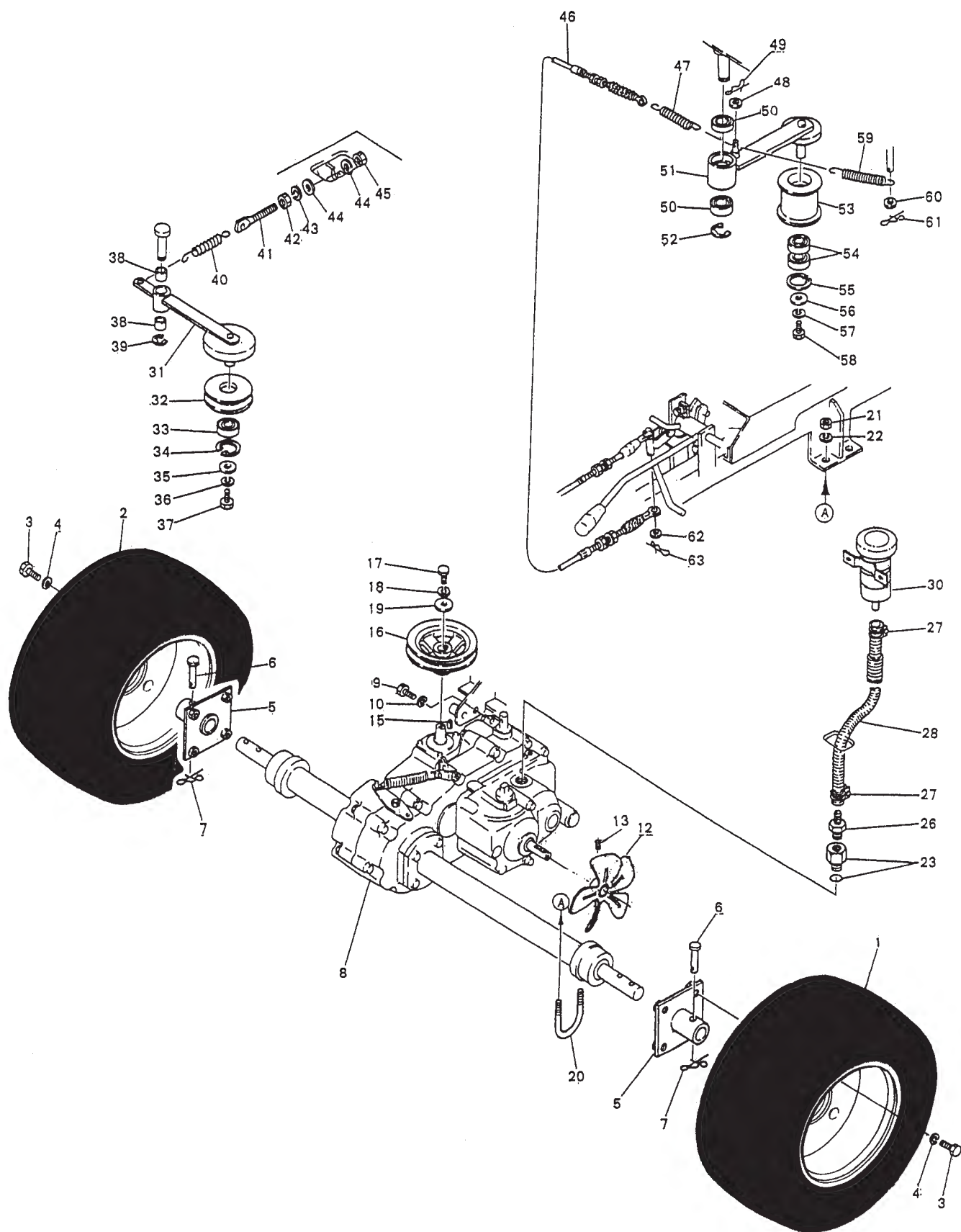
4. GM810 後輪, 伝達関係



4. GM810 後輪、伝達関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規格	備考
4-1	71250261900	タイヤAssy	1	16×6.50-8(PD1)左	
4-2	71250261800	タイヤAssy	1	16×6.50-8(PD1)右	
4-3	0010101025	ボルト	8	M10×25	
4-4	0027100010	ハネ座金	8	M10	
4-5	7760020000	フロントハブ	2		
4-6	0031311040	平頭ピン	2	φ10×46(40)	
4-7	0031199010	ST松葉ピン	2	φ10用	
4-8	71250261500	トランスミッション	1	FE29 AB	
4-9	0010100820	ボルト	1	M8×20	
4-10	0027100008	ハネ座金	1	M8	
4-11					
4-12	71250261400	ファン	1		
4-13	0160000056	セットスクリュー	1	M5×6クボミ先	
4-14					
4-15	0310005516	キー	1	5×5×16(片丸)	
4-16	71252120100	プーリー(ミッション)	1		
4-17	0010100820	ボルト	1	M8×20	
4-18	0027100008	ハネ座金	1	M8	
4-19	6002201000	座金	1	(φ9×φ30×t3.2)	
4-20	71250220500	Uボルト	2		
4-21	0020100010	ナット	4	M10	
4-22	0027100010	ハネ座金	4	M10	
4-23	60894060300	リング付ツコネクタ	1	UNF7/8-14×PT3/8	
4-24					
4-25					
4-26	71250261100	タケノコ	1	PT3/8×10.5	
4-27	4816282000	ジュビリハブ	2	φ11～16用	
4-28	71250261600	ホース(HST)	1	φ10×φ16×L450	
4-29					
4-30	71250261000	タンク(HST)	1		
4-31	71252120300	テンションアーム(走行)	1		
4-32	71252120200	プーリ(走行テンション)	1		
4-33	0040146203A	ボールベアリング	1	#6203(2NS)	
4-34	0036500040	ストップリング	1	R40	
4-35	6102040000	座金	1	(φ9×φ22×t3.2)	
4-36	0027100008	ハネ座金	1	M8	
4-37	0010100816	ボルト	1	M8×16	
4-38	00MB1615DU	DUブッシュ	2	MB1615DU	
4-39	0036800012	ストップリング	1	E12	
4-40	6062105000	スプリング	1		
4-41	7252221000	スプリングカケ金具	1		
4-42	0020100008	ナット	1	M8	
4-43	0027100008	ハネ座金	1	M8	
4-44	0026100008	平座金	2	M8	
4-45	0020100008	ナット	1	M8	
4-46	71205360200	ワイヤー(ロータリー)	1		
4-47	4642100010	スプリング	1		
4-48	0026100010	平座金	2	M10	
4-49	0031199010	ストッパー付松葉ピン	1	φ10用	
4-50	0040146004A	ボールベアリング	2	#6004(2NS)	

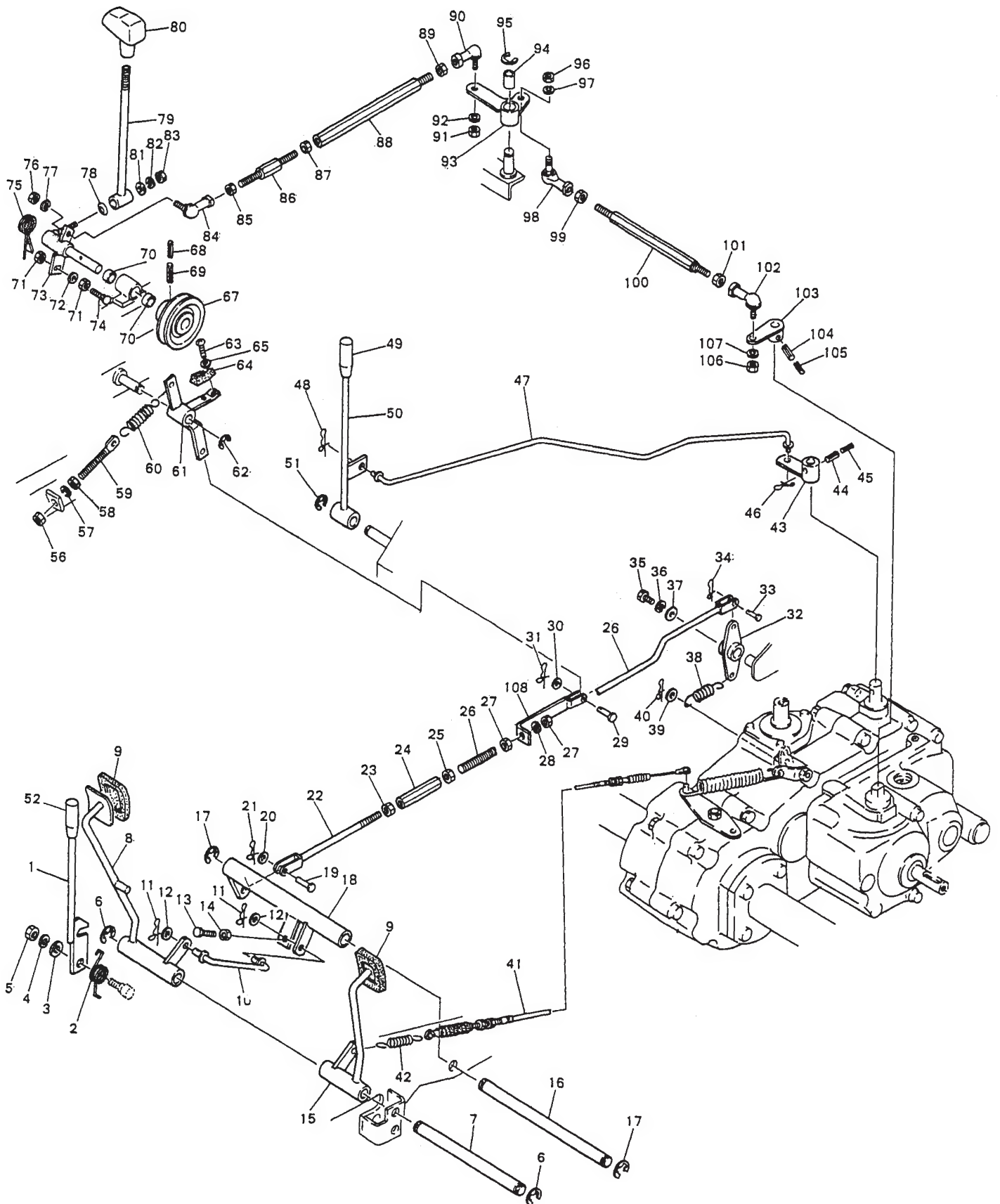
4. GM810 後輪、伝達関係



4. GM810 後輪、伝達関係

[illegible]

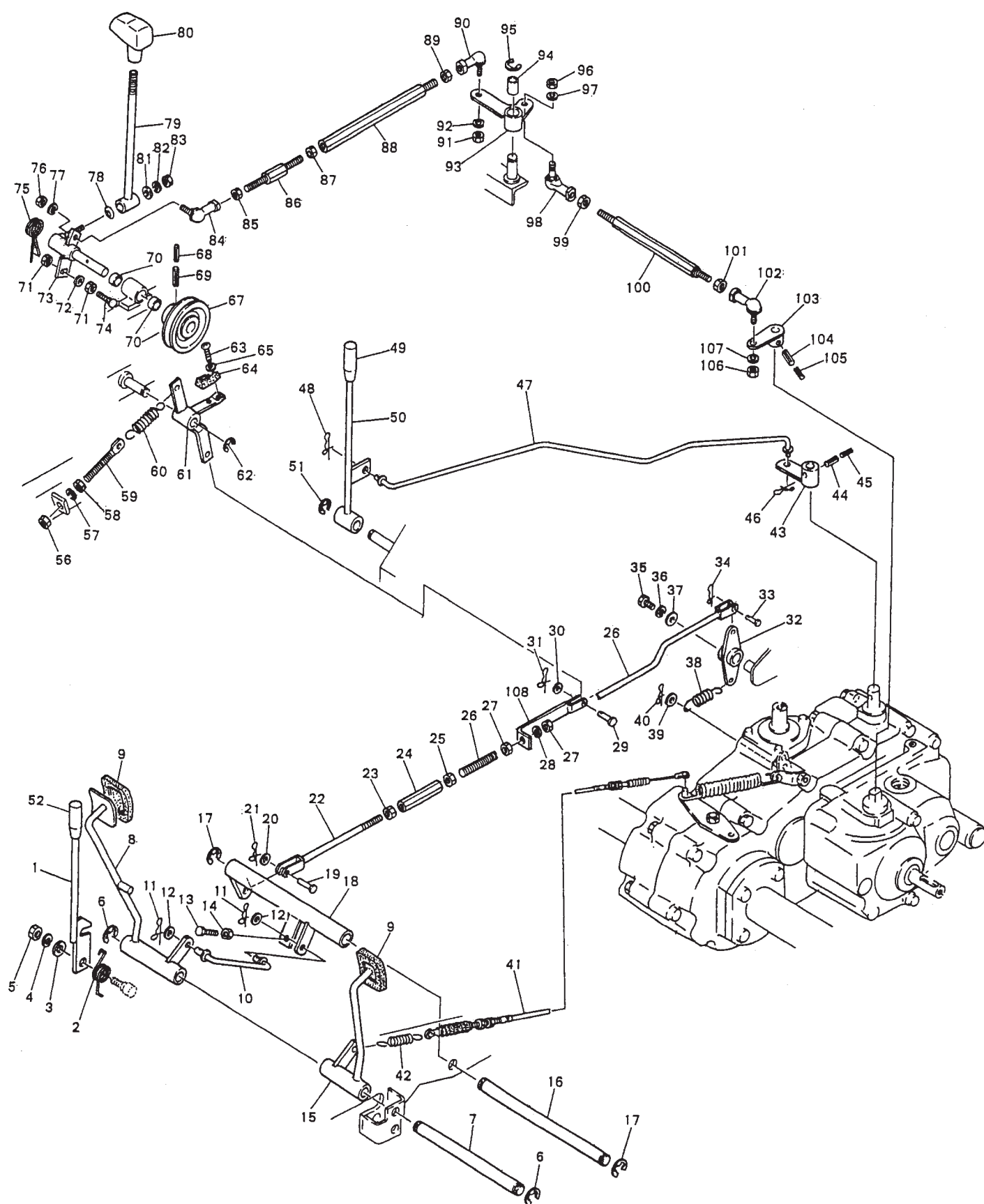
5. GM810 操作關係



5. GM810 操作関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規 格	備 考
5-1	71256022200	レバー(駐車ブレーキ)	1		
5-2	71406021100	スプリング(駐車レバー)	1		
5-3	0026100008	平座金	1	M8	
5-4	0027100008	ハネ座金	1	M8	
5-5	0020100008	ナット	1	M8	
5-6	0036800012	ストップリング	2	E12	
5-7	41256022100	ピン(ペダル)	1		
5-8	71256022000	ペダル(ブレーキ)	1		
5-9	71206360000	ペダルゴム	2		
5-10	71256021900	ロット(ブレーキペダル)	1		
5-11	0031199010	スットパー付松葉ピン	2	φ10用	
5-12	0026100010	平座金	2	M10	
5-13	0100000015	ボルト	1	M8×25(全)	
5-14	0020100008	ナット	1	M8	
5-15	71256022300	ペダル(デフロック)	1		
5-16	71256021800	ピン(ブレーキリンク)	1		
5-17	0036800012	ストップリング	2	E12	
5-18	71256021700	リンク(ブレーキ)	1		
5-19	6066080000	平頭ピン	1	φ6×19(15)	
5-20	0026100006	平座金	1	M6	
5-21	0031199006	スットパー付松葉ピン	1	φ6用	
5-22	71206320500	ロット(ブレーキ左ネジ)	1		
5-23	0200000021	ナット	1	M8 左ネジ	
5-24	6066530100	ターンバックル	1		
5-25	0020100008	ナット	1	M8	
5-26	71253021600	ロット(ブレーキ)	1		
5-27	0020100008	ナット	2	M8	
5-28	0027100008	ハネ座金	1	M8	
5-29	6066080000	平頭ピン	1	φ6×19(15)	
5-30	0026100006	平座金	1	M6	
5-31	0031199006	スットパー付松葉ピン	1	φ6用	
5-32	71256021500	アーム(ブレーキ)	1		
5-33	6066080000	平頭ピン	1	φ6×19(15)	
5-34	0031199006	スットパー付松葉ピン	1	φ6用	
5-35	0010100816	ボルト	1	M8×16	
5-36	0027100008	ハネ座金	1	M8	
5-37	6102040000	座金	1	(φ9×φ22×t3.2)	
5-38	71256021400	スプリング(ブレーキ)	1		
5-39	0026100006	平座金	1	M6	
5-40	0031199006	スットパー付松葉ピン	1	φ6用	
5-41	71256060100	ワイヤー(デフロック)	1		
5-42	6062105000	スプリング	1		
5-43	71256021000	アーム(副変速)	1		
5-44	0030300525	スプリングピン	1	φ5×25	
5-45	0030300325	スプリングピン	1	φ3×25	
5-46	0031199010	スットパー付松葉ピン	1	φ10用	
5-47	71256022500	ロット(副変速)	1		
5-48	0031199010	スットパー付松葉ピン	1	φ10用	
5-49	6066030010	グリップ	1		
5-50	71336020800	レバー(副変速)	1		

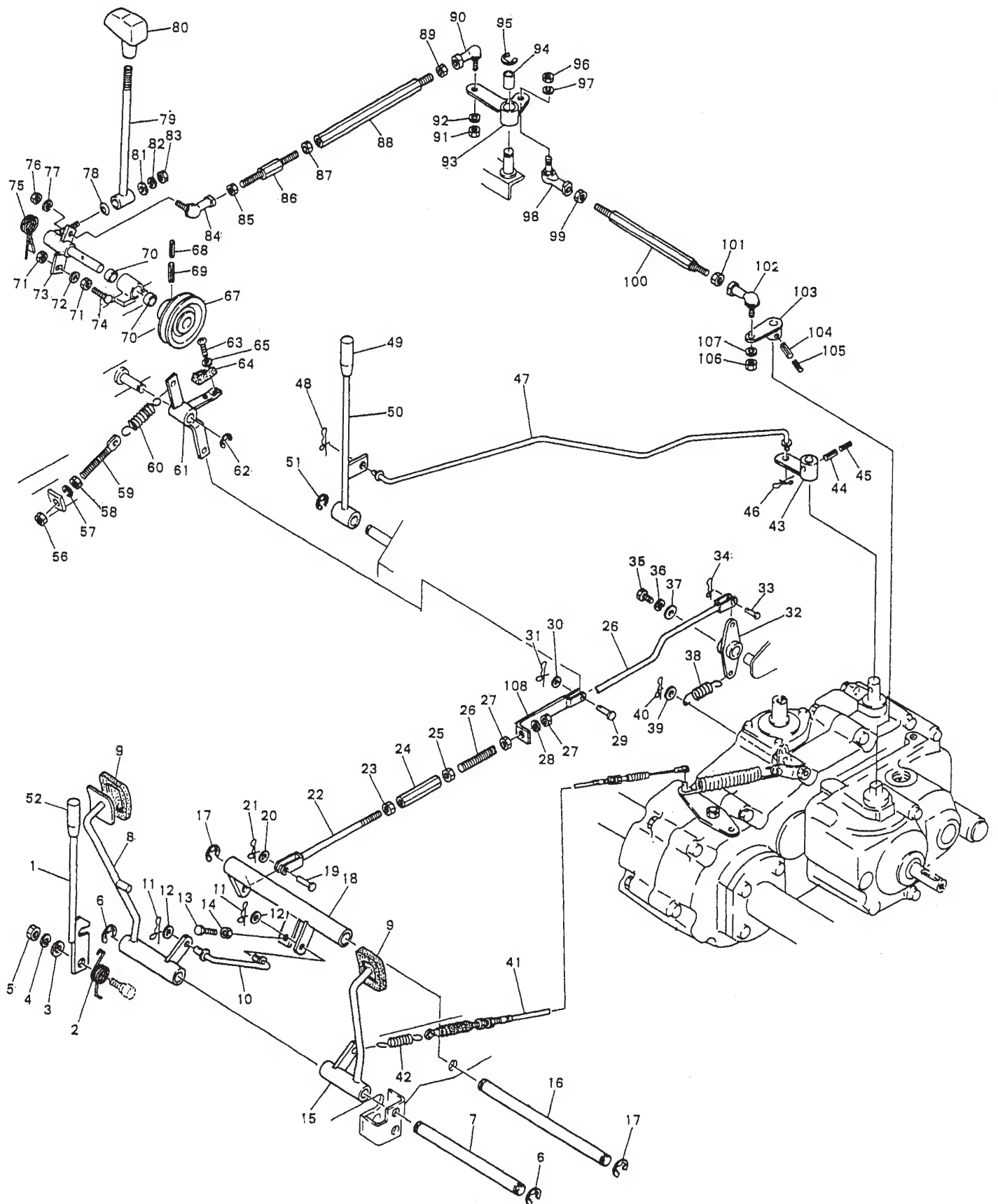
5. GM810 操作關係



5. GM810 操作関係

図番	部 品 コード	部 品 名 称	数 量	規 格	備 考
5-51	0036800012	ストップリング	1	E12	
5-52	80315360000	グリップ	1		
5-53					
5-54					
5-55					
5-56	0020100008	ナット	1	M8	
5-57	0027100008	バネ座金	1	M8	
5-58	0020100008	ナット	1	M8	
5-59	7252221000	スプリングカケ金具	1		
5-60	4012100022	スプリング	1		
5-61	71256020800	アーム(フリクション)	1		
5-62	0036800012	ストップリング	1	E12	
5-63	0015100315	十字穴付ナベ小ネジ	2	M3×15	
5-64	70746060800	ブレーキシュー	1		
5-65	0027100003	バネ座金	2	M3	
5-66					
5-67	71206020900	プーリー(フリクション)	1		
5-68	0030300332	スプリングピン	1	φ3×32	
5-69	0030300532	スプリングピン	1	φ5×32	
5-70	00MB1610DU	DUフッシュ	2	MB1610DU	
5-71	0020100008	ナット	2	M8	
5-72	0026100008	平座金	2	M8	
5-73	71336020200	シャフト(レバーHST)	1		
5-74	0014200830	ウエルトボルト	1	M8×30	
5-75	71256020900	スプリング(レバー戻し)	1		
5-76	0020100008	ナット	1	M8	
5-77	0027100008	バネ座金	1	M8	
5-78	0265000012	軽荷重用サラバネ	1		
5-79	71206020500	レバー(HST)	1		
5-80	71206060000	グリップ	1		
5-81	0026100008	平座金	1	M8	
5-82	0027100008	バネ座金	1	M8	
5-83	0020100008	ナット	1	M8	
5-84	7876410010	リンクボール	1	BL8DL	
5-85	0200000021	ナット	1	M8 左ネジ	
5-86	71256020500	ロッド前(レバーHST)	1		
5-87	0020100008	ナット	1	M8	
5-88	71256020400	ロッド後(レバーHST)	1		
5-89	0020100008	ナット	1	M8	
5-90	7876410000	リンクボール	1	BL8D	
5-91	0020100008	ナット	1	M8	
5-92	0027100008	バネ座金	1	M8	
5-93	71256020300	リンク(HST)	1		
5-94	00MB1420DU	DUフッシュ	1	MB1420DU	
5-95	0036800012	ストップリング	1	E12	
5-96	0020100008	ナット	1	M8	
5-97	0027100008	バネ座金	1	M8	
5-98	7876410010	リンクボール	1	BL8DL	
5-99	0200000021	ナット	1	M8 左ネジ	
5-100	71256020200	ロッド(HST)	1		

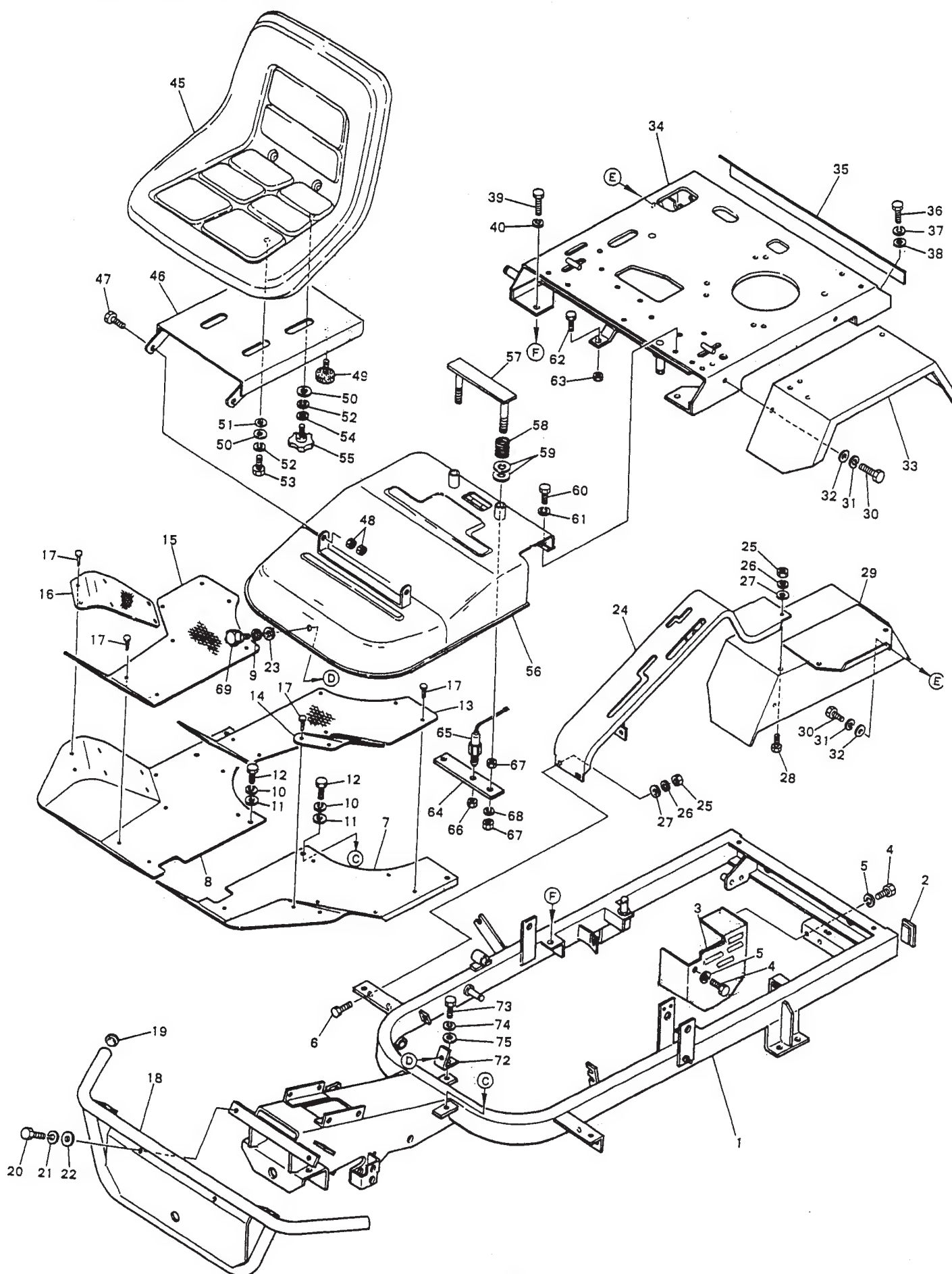
5. GM810 操作関係



5. GM810 操作関係

[illegible]

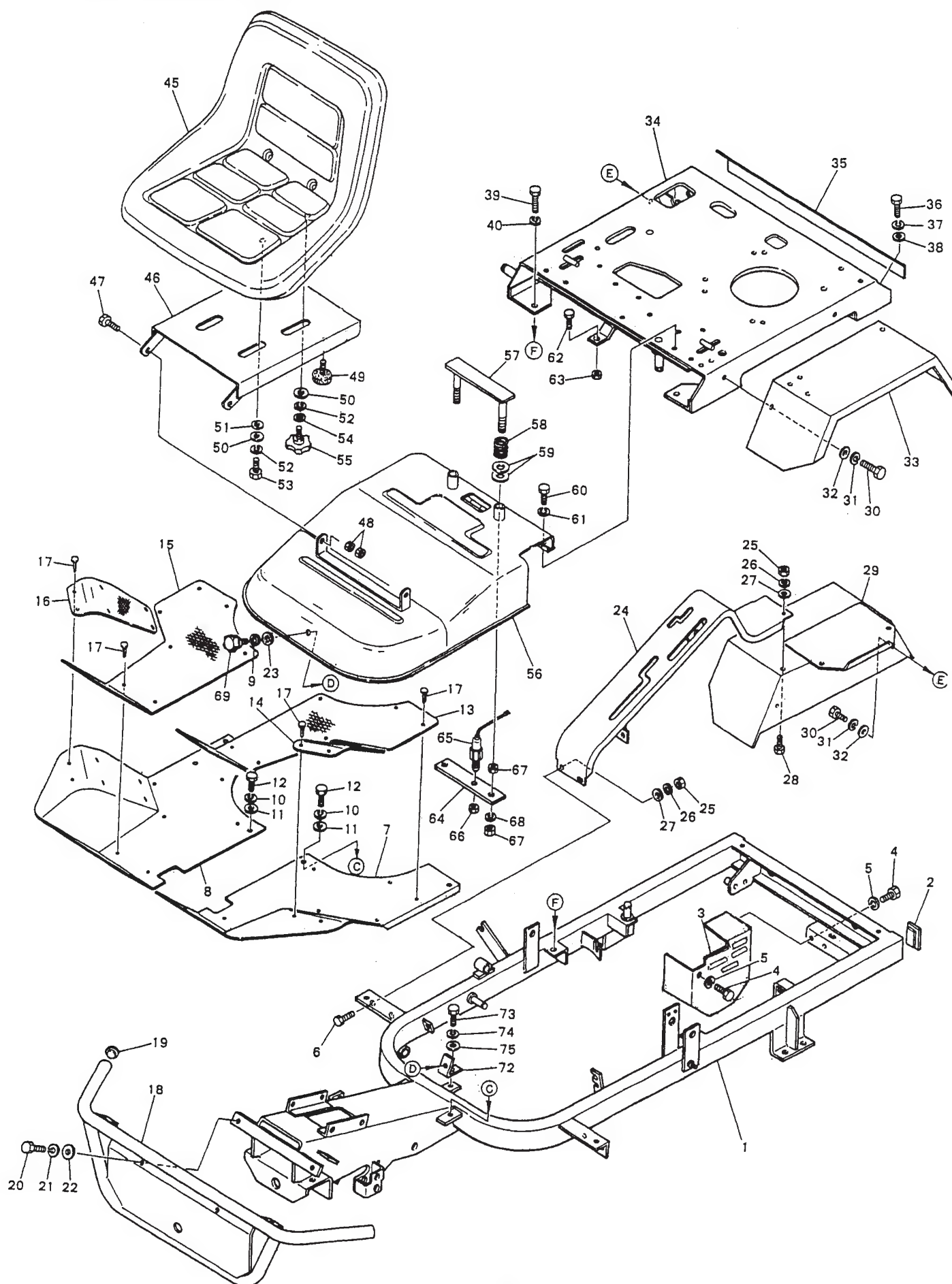
6. GM810 カバー、シート関係



6. GM810 カバー、シート関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規格	備考
6-1	71251020300	フレーム	1		
6-2	7396207000	ゴムキャップ	2	50×30×t2.3用	
6-3	71251120600	ファンカバー	1		
6-4	0010100816	ボルト	3	M8×16	
6-5	0027100008	バネ座金	3	M8	
6-6	0010100820	ボルト	2	M8×20	
6-7	71331120300	フェンダー(FL)	1		
6-8	71331120200	フェンダー(FR)	1		
6-9	0027100008	バネ座金	1	M8	
6-10	0027100008	バネ座金	8	M8	
6-11	0026100008	平座金	8	M8	
6-12	0010100816	ボルト	8	M8×16	
6-13	71251160200	ゴムマット(左下)	1		
6-14	71251160400	ゴムマット(左上)	1		
6-15	71251160100	ゴムマット(右下)	1		
6-16	71251160300	ゴムマット(右上)	1		
6-17	71251160500	アンカークリップ	30	Nifco 259	
6-18	71331120400	バンパー(フロント)	1		
6-19	71251160600	キャップ	2	M1SG-018B	
6-20	0010100816	ボルト	2	M8×16	
6-21	0027100008	バネ座金	2	M8	
6-22	0026100008	平座金	2	M8	
6-23	0026100008	平座金	2	M8	
6-24	71251120700	カバー(サイドRH)	1		
2-25	0020100008	ナット	4	M8	
6-26	0027100008	バネ座金	4	M8	
6-27	0026100008	平座金	4	M8	
6-28	0010100816	ボルト	2	M8×16	
6-29	71251120800	フェンダー(リヤ フタバ)	1		
6-30	0010100816	ボルト	4	M8×16	
6-31	0027100008	バネ座金	4	M8	
3-32	0026100008	平座金	4	M8	
6-33	71221120600	フェンダー(リヤ LH11L)	1		
6-34	71252221200	ベース(エンジン)	1		
6-35	71201120700	カバー(リヤ)	1		
6-36	0010100816	ボルト	2	M8×16	
6-37	0027100008	バネ座金	2	M8	
6-38	0026100008	平座金	2	M8	
6-39	0010101025	ボルト	4	M10×25	
6-40	0027100010	バネ座金	4	M10	
6-41					
6-42					
6-43					
6-44					
6-45	40701860600	シート	1	コクユ K-4	
6-46	71251120900	ステー(シート)	1		
6-47	0010101030	ボルト	2	M10×30	
6-48	0020100010	ナット	4	M10	
6-49	6376512000	荷台受けゴム	2		
6-50	6002201000	座金	4	(φ9×φ30×t3.2)	

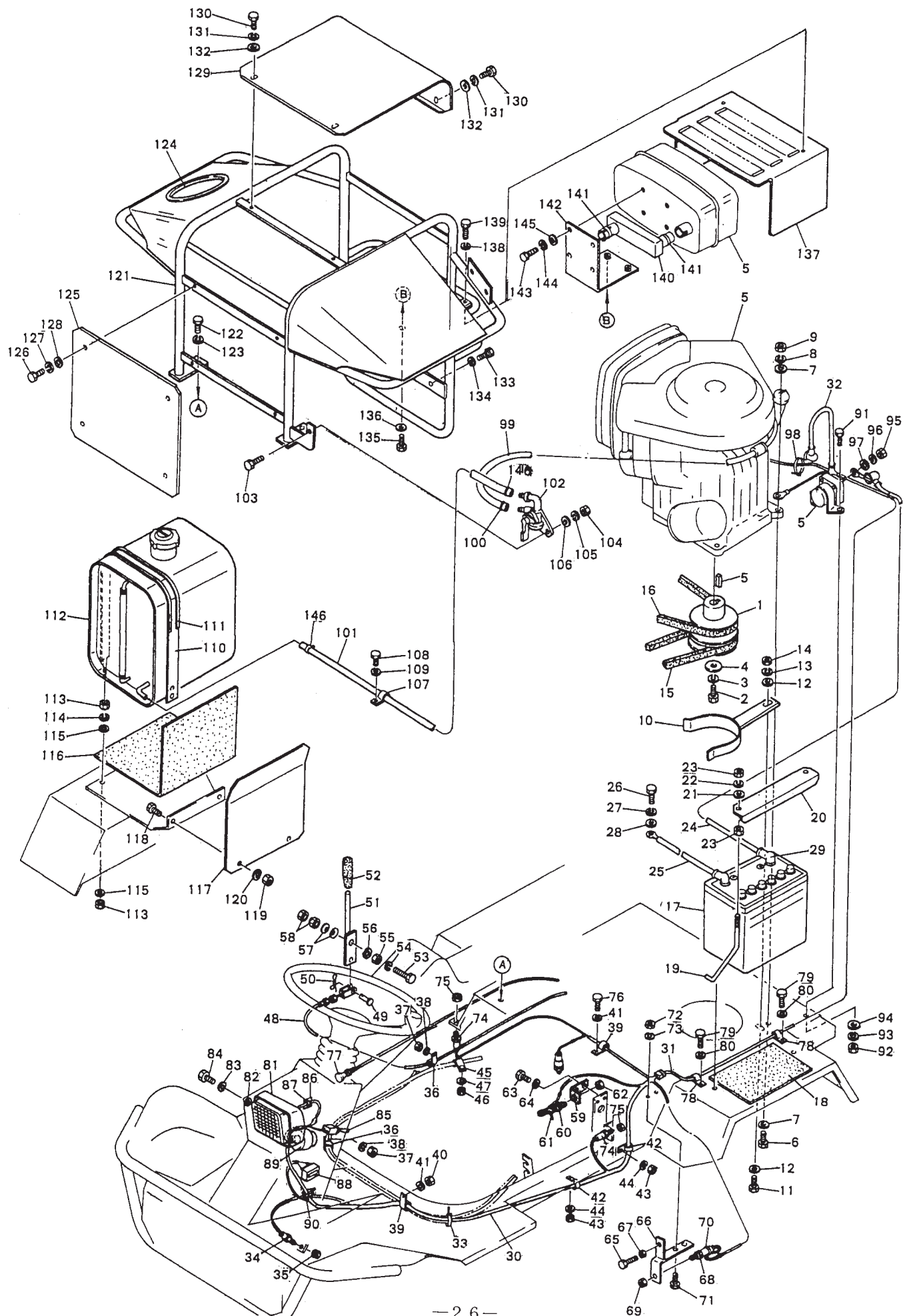
6. GM810 カバー、シート関係



6. GM810 カバー、シート関係

[illegible]

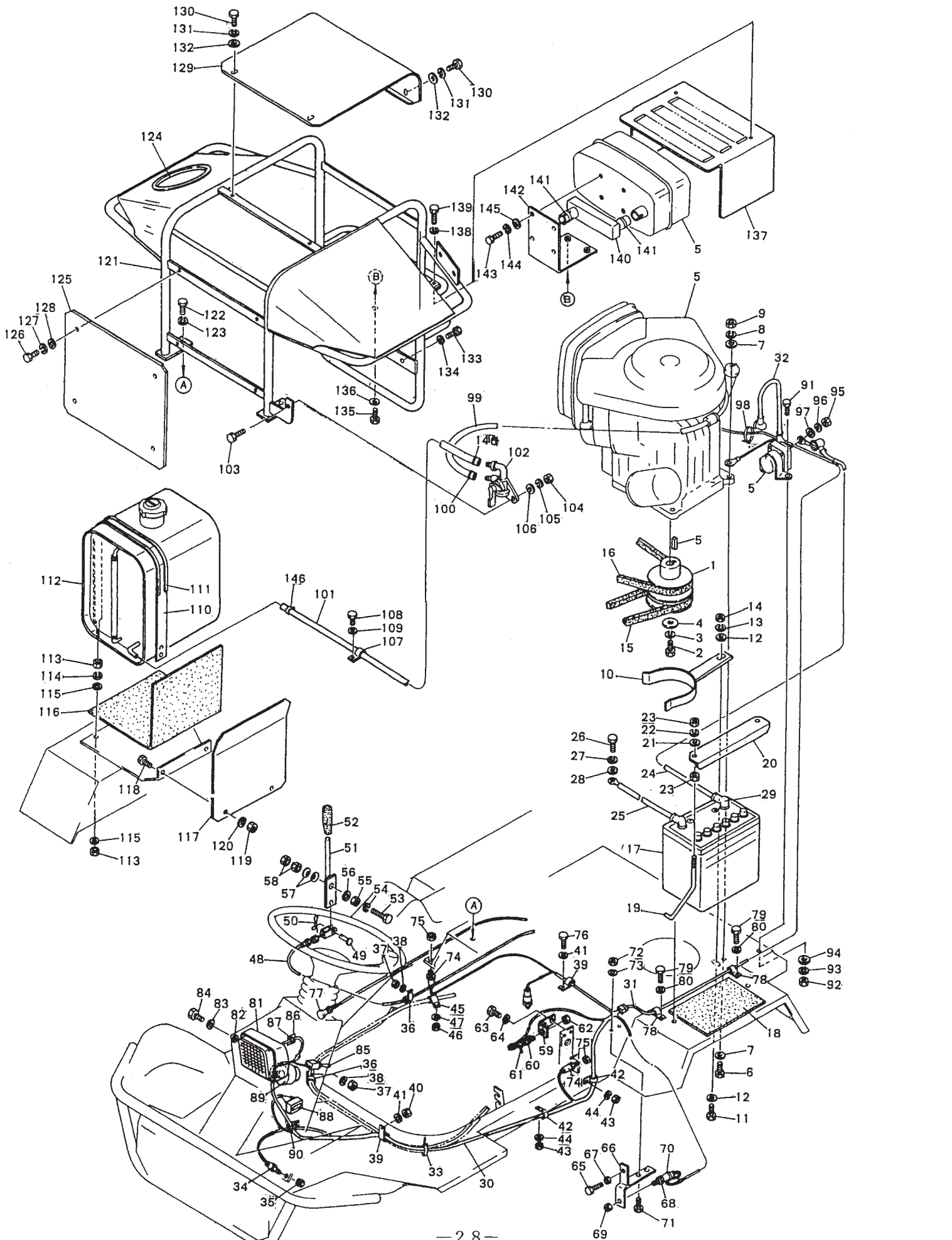
7. GM810 エンジン(ブリグス)関係



7. GM810 エンジン(ブリグス)関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規格	備考
7-1	71252220100	プーリー(エンジン)	1		
7-2	0150716030	ボルト	1	7/16-20UNF×30 8T	
7-3	0027171620	ハネ座金	1	7/16-20UHF	
7-4	6060201000	座金	1	(φ13×φ39×t3.2)	
7-5	71252260400	エンジンAssy	1	303777	
7-6	0010100840	ボルト	4	M8×40(半ネジ)	
7-7	0026100008	平座金	8	M8	
7-8	0027100008	ハネ座金	4	M8	
7-9	0020100008	ナット	4	M8	
7-10	71252220300	ストップパー(エンジン)	1		
7-11	0100000016	ボルト	1	M8×30(全)	
7-12	0026100006	平座金	2	M8	
7-13	0027100008	ハネ座金	1	M8	
7-14	0020100008	ナット	1	M8	
7-15	080320071D	Vベルト	1	SB71 ブルー	
7-16	0080320034	Vベルト	1	LB34 オレンジ	
7-17	71228160400	バッテリー	1	GS 30A19R	
7-18	71208163400	ゴム(バッテリー)	1		
7-19	71208020100	ネジ(バッテリー)	2		
7-20	71211120300	ステー(バッテリー)	1		
7-21	0026100006	平座金	2	M6	
7-22	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-23	0020100006	ナット	4	M6	
7-24	71218160200	バッテリーコード(+)	1		
7-25	71208163300	バッテリーコード(-)	1		
7-26	0010100816	ボルト	1	M8×16	
7-27	0027100008	ハネ座金	1	M8	
7-28	0026100008	平座金	1	M8	
7-29	71228160200	ゴム(バッテリー+)	1		
7-30	71258061000	ハーネス(共栄)	1		
7-31	71258060200	ハーネス(B&S)	1		
7-32	71308165200	ハーネス(スタータ)	1		
7-33	80329060100	インシュロックタイ	1	RS60S	
7-34	2385201260	スイッチ(A接点)	1	BL51A(黒)	
7-35	0010400014	ナット	1	M14×P1.4 3種	
7-36	194-00012	U型クリップ	2	φ12用	
7-37	0020100006	ナット	2	M6	
7-38	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-39	194-00022	U型クリップ	2	φ22用	
7-40	0020100006	ナット	1	M6	
7-41	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-42	194-00015	U型クリップ	2	φ15用	
7-43	0020100006	ナット	2	M6	
7-44	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-45	194-00008	U型クリップ	1	φ8用	
7-46	0020100006	ナット	1	M6	
7-47	0027100006	ハネ座金	1	M6	
7-48	71302265100	スロットワイヤー(B&S)	1		
7-49	6066080000	平頭ピン	1	φ6×19(15)	
7-50	0031199006	ストップパー付松葉ピン	1	φ6用	

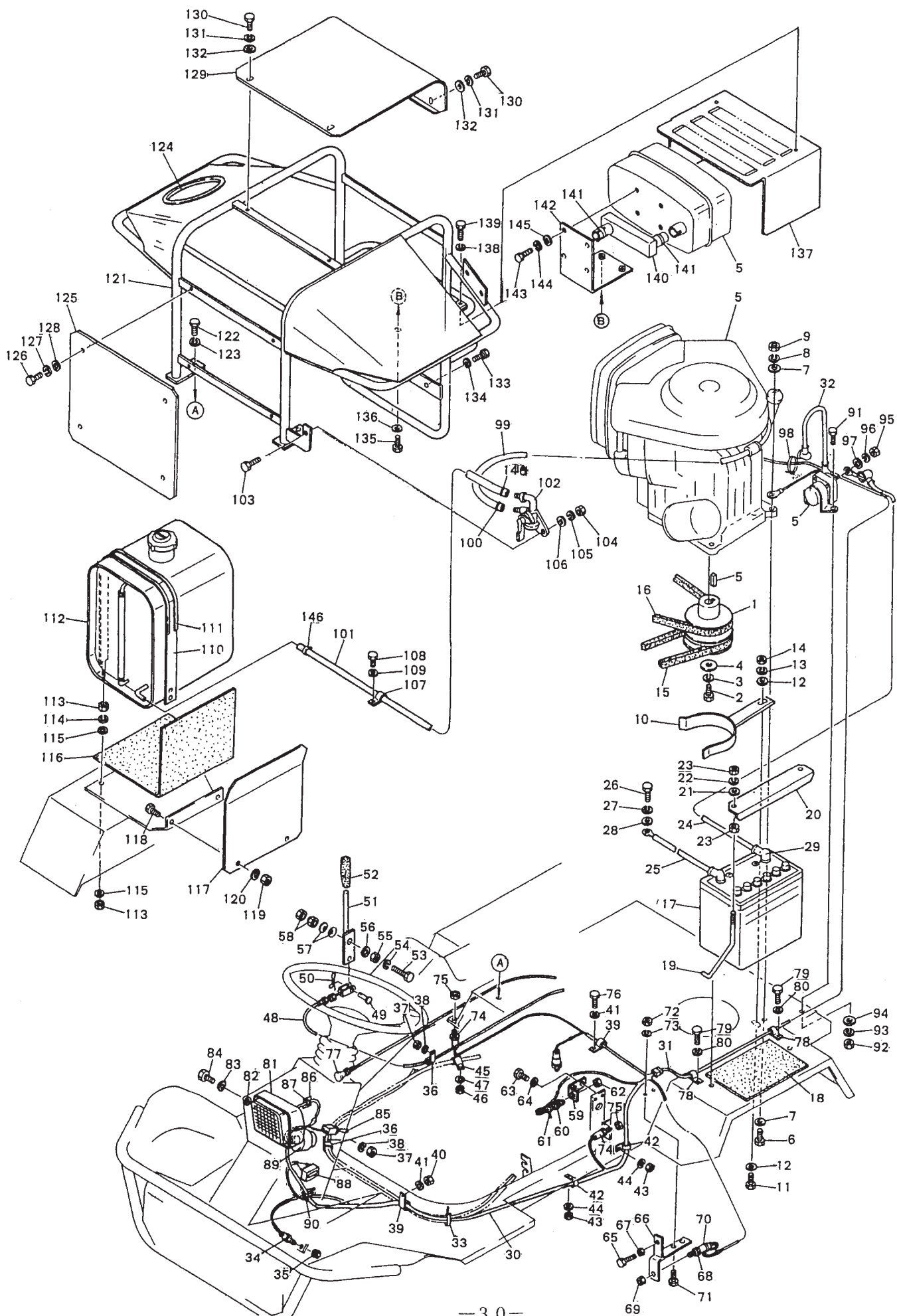
7. GM810 エンジン(ブリグス)関係



7. GM810 エンジン(ブリグス)関係

図番	部 品 コード	部 品 名 称	数 量	規 格	備 考
7-51	71206020600	レバー(スロットル)	1		
7-52	80315260000	クリップ	1	φ8用 黒	
7-53	0100000046	ボルト	1	M12×50(全ネジ)	
7-54	0027100012	ハネ座金	1	M12	
7-55	0020100012	ナット	1	M12	
7-56	0026100012	平座金	1	M12	
7-57	0265000012	軽荷重用サラハネ	2	M12	
7-58	028-52212	ハートロックナット	1	M12	
7-59	71306420100	ブラケット(セーテISWレバー)	1		
7-60	2385200730	スイッチ(B接点)	1	BL49A(青)	
7-61	80329060000	インシュロックタイ	1	RT60S L160	
7-62	0010400014	ナット	1	M14×P1.4 3種	
7-63	0010100614	ボルト	2	M6×14	
7-64	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-65	0100000015	ボルト	1	M8×25(全)	
7-66	71206420300	ブラケット(セーテISWレバー)	1		
7-67	0020100008	ナット	1	M8	
7-68	2385201260	スイッチ(A接点)	1	BL51A(黒)	
7-69	0010400014	ナット	1	M14×P1.4 3種	
7-70	80329060000	インシュロックタイ	1	RT60S L160	
7-71	0010100820	ボルト	2	M8×20	
7-72	0020100008	ナット	2	M8	
7-73	0027100008	ハネ座金	2	M8	
7-74	2385201260	スイッチ(A接点)	2	BL51A(黒)	
7-75	0010400014	ナット	2	M14×P1.4 3種	
7-76	0100000015	ボルト	1	M8×25(全)	
7-77	71302265201	チョークワイヤー(B&S)	1		
7-78	194-00025	U型クリップ	2	φ25用	
7-79	0010100612	ボルト	2	M6×12	
7-80	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-81	71318160200	作業灯	1		
7-82	0026100006	平座金	2	M6	
7-83	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-84	0010100616	ボルト	2	M6×16	
7-85	80322260400	トグルスイッチ	1		
7-86	376299000070	コンベックスベース	1		
7-87	80329060000	インシュロックタイ	1	RT60S L160	
7-88	71258061100	アワーメーター	1		
7-89	71258061200	キースイッチ	1		
7-90	80329060000	インシュロックタイ	1	RT60S L160	
7-91	0010100616	ボルト	2	M6×16	
7-92	0020100006	ナット	2	M6	
7-93	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-94	0026100006	平座金	2	M6	
7-95	0020100006	ナット	2	M6	
7-96	0027100006	ハネ座金	2	M6	
7-97	0026100006	平座金	2	M6	
7-98	80329060000	インシュロックタイ	1	RT60S L160	
7-99	71252260800	フュエルホース	1	φ7.5×φ15×L500	
7-100	378-02613	クリップ;ホース	2	φ15用	

7. GM810 エンジン(ブリグス)関係



7. GM810 エンジン(ブリグス)関係

図番	部品コード	部品名称	数量	規格	備考
7-101	71252260700	フューエルホース	1	φ7.5×φ15×L440	
7-102	71302265800	フューエルコック	1		
7-103	0010100616	ボルト	1	M6×16	
7-104	0020100006	ナット	1	M6	
7-105	0027100006	バネ座金	1	M6	
7-106	0026100006	平座金	1	M6	
7-710	194-00022	U型クリップ	2	φ22用	
7-108	0010100616	ボルト	2	M6×16	
7-109	0027100006	バネ座金	2	M6	
7-110	71322220300	バント(タンク)	2		
7-111	71322220300	トリム	4		
7-112	71322260100	フューエルタンク(10.5L)	1		
7-113	0020100008	ナット	4	M8	
7-114	0027100008	バネ座金	2	M8	
7-115	0026100008	平座金	4	M8	
7-116	71212260100	シキゴム(タンク)	1		
7-117	71212220200	プレート(タンク)	1		
7-118	0010100816	ボルト	2	M8×16	
7-119	0020100008	ナット	2	M8	
7-120	0027100008	バネ座金	2	M8	
7-121	71252221500	ステー(タンク 共栄)	1		
7-122	0010100820	ボルト	2	M8×20	
7-123	0027100008	バネ座金	2	M8	
7-124	71215560600	トリム	4		
7-125	71322220200	カバー(エンジン10.2L)	1		
7-126	0010100816	ボルト	4	M8×16	
7-127	0027100008	バネ座金	4	M8	
7-128	7001200000	座金	4	(φ8.5×φ30×t1.6)	
7-129	71302225400	カバー(エンジンB&S)	1		
7-130	0010100816	ボルト	4	M8×16	
7-131	0027100008	バネ座金	4	M8	
7-132	7001200000	座金	4	(φ8.5×φ30×t1.6)	
7-133	0010101025	ボルト	2	M10×25	
7-134	0027100010	バネ座金	2	M10	
7-135	0010101025	ボルト	2	M10×25	
7-136	0027100010	バネ座金	2	M10	
7-137	71222224900	カバー(マフラー)	1		
7-138	0027100008	バネ座金	2	M8	
7-139	0010100816	ボルト	2	M8×16	
7-140	71222224200	ジョイント(マフラー)	1		
7-141	150-02344	低圧ホースバント	2		
7-142	71222224300	ステー(マフラー)	1		
7-143	0151140015	ボルト	4	1/4-20UNF×L15	
7-144	0027100006	バネ座金	4	M6	
7-145	0026100006	平座金	4	M6	
7-146	4816282000	ジュビリバント	2	φ11～16用	



株式会社 共栄社
〒442-8530 TEL<0533>84-1221(代)
愛知県豊川市美幸町1-26 FAX<0533>84-1220